

# 令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告

## 事業概要

令和6年度は、つながりを絶やさないための活動や支援に取り組むとともに、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民、各関係団体、市等と連携・協働し、「ともに生きる豊かな地域社会の実現」に向けて、各課は次のように取り組みました。

総務課は、第4次基盤強化計画（令和6年度から令和10年度までの5か年計画）がスタートし、6つのテーマごとの委員会による計画の協議・検討を行い、それぞれの提案内容を実践委員会で共有し、組織の基盤強化につなげました。また、社会福祉充実計画の福祉の拠点づくり事業では、財部校区北俣社会福祉協議会が本会の助成を受けて「いたっみろかい ひまわり館」を開設しました。

地域福祉課地域係では、地域福祉推進事業として、校区社会福祉協議会を主体とした「ささえあいネットワーク事業」を共通の柱に、26校区社会福祉協議会が地域の実情に応じた地域福祉推進活動など住民の主体的な活動に対して継続的な支援を行い、ボランティア・市民活動センター事業では、災害ボランティアセンター運営の強化を図るため地域協働型の運営を目指した災害ボランティアセンター運営支援者の養成を昨年度に引き続き行いました。また、地域くらし・ささえあい事業は、相談員が特例貸付世帯を中心に、アウトリーチによって生活状況を把握し、課題解決に向けた相談支援を行いました。

地域福祉課事業係は、介護保険等サービス各事業所が様々な加算を算定できる体制づくりに努め、サービスの安定的かつ継続的な提供に取り組み、訪問入浴事業所においては、補助事業により新しい訪問入浴車両を導入し、安心安全なサービス提供に取り組みました。

権利擁護センター事業は、成年後見制度等の相談対応、後見人の集い、権利擁護出前講座、権利擁護支援会議等を行い、成年後見制度の利用促進や後見人活動支援、広報・普及啓発等に取り組んだほか、福祉サービス利用支援事業と法人後見事業の適切な事業運営に引き続き努めました。

曾於市地域包括支援センター事業は、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメントといった4つの柱となる業務を中心に、地域包括支援センターとしての機能や役割を十分に果たせるように業務に取り組みました。

生活相談支援センター事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となり特例貸付を受けた方について、地域・くらし支え合い事業相談員による償還免除を受けた借り受け人、未対応の借り受け人、償還免除の対象ではないが償還が困難な借り受け人などに対して、アウトリーチによる生活再建に向けた支援に対して情報を共有し、課題解決と生活再建に向けた支援のほか、「フードバンクそお」との連携により困窮している方への食の支援に取り組みました。

総括として、「人と人とのつながりを大切に 地域と共に歩む」の理念に基づき、各課において当初の事業計画をおおむね実施できたことから所期の目的は達成することができました。なお、財政基盤を支える介護等サービス事業では、利用者数等の減少により収支差額は減少傾向にあるものの、令和6年度においても法人全体ではプラスで終わることができ安定した組織経営に取り組むことができました。

## 重点事業の取り組み

### I 総務課関係

令和6年度は、年度中3回の理事会及び評議員会を開催し諸規程の改正や予算・決算等の審議が行われました。最低賃金額の改定や物価高騰等の現状に合わせ、令和7年度施行のため給与規程の大規模な改正も決議されました。

第4次基盤強化計画は、5か年計画の初年度となりました。6つのテーマごとの委員会に分かれ計画の実践について協議・検討を行い、実践委員会での協議を経て事業等に取り組み、組織基盤の強化につなげました。

社会福祉充実残額を活用した、社会福祉充実計画は「職員育成事業」として、各職員が全国社会福祉協議会等の研修を受講し資質向上を図りました。「職員処遇改善事業」では、新規採用職員の前歴換算(職歴加算)による給与等の増額支給を行い、「ふくし拠点づくり事業」では財部校区北俣社協が事前の協議、検討を経て「いたつみろかいひまわり館」を2月に開設されました。

職員の意識改革やサービスの質の向上を目的に、職員研修マニュアルによる内部研修会も行い、職員一人ひとりが自分に求められるスキルについて確認し、組織をさらに発展させていくために、どのように取り組むべきか理解を図る場となりました。

また、役職員全体研修会も7月に開催し、災害ボランティアセンター運営支援者養成研修を実施しました。県社協ボランティアセンター所長の池下真也氏による講話で学んだ上で、実際に災害ボランティアセンター設置運営訓練も行いました。

第20回曾於市社会福祉大会は「思いに寄り添い みんなで支え合う地域づくり」を大会テーマに、社会福祉功労者等への表彰、福祉作文・ポスターの表彰・発表、同志社大学社会学部教授の永田祐氏による地域共生社会についての講演、地域福祉活動発表と発表者によるパネルディスカッション等を行い、地域住民や専門職が地域福祉について学び、考える機会となりました。

指定管理施設である財部保健福祉センター、大隅弥五郎伝説の里管理経営については、安全・快適に施設を利用していただけるよう年間を通して取り組みました。

働きやすい職場環境づくりとして、年次有給休暇の取得促進や、全職員を対象としたストレスチェックも実施しています。

人事考課は全職員を対象に年度中2回実施し、勤務評定を行い上司との面接を通して、業務に関する振り返りや、今後の取り組みについて考える機会となりました。

その他、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力として、職域募金や街頭募金活動の実施や、本会の目的達成のために必要な事業として「曾於市共同募金委員会事務局」「日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事務局」「曾於市民生委員児童委員協議会連合会及び各地区民生委員児童委員協議会事務局」業務にも取り組みました。

## 総務課関係事業実績

### 1 会務の運営

#### (1) 理事会

開催回	年月日	出席者数	主な議題
第1回	令和6年6月10日	<b>理事 9名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会決算について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第1回)について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第1回評議員選任・解任委員会について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第1回評議員会について</li> </ul>
第2回	令和6年11月21日	<b>理事 8名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会臨時職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会登録訪問介護員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第2回)について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第2回評議員会について</li> </ul>
第3回	令和7年3月13日	<b>理事 8名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会金銭管理・財産保全サービス事業実施要綱の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会金銭管理・財産保全サービス事業運営委員会設置要綱の制定について</li> <li>・役員賠償責任保険の契約更新について</li> </ul>

開催回	年月日	出席者数	主な議題
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第 3 回)について</li> <li>・ 令和 7 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・ 令和 7 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支予算について</li> <li>・ 令和 6 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第 3 回評議員会について</li> </ul>

(2) 評議員選任・解任委員会

開催回	年月日	出席者数	主な議題
第 1 回	令和6年6月18日	<b>評議員選任 ・解任委員 3名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉法人曾於市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員長の選任について</li> <li>・ 社会福祉法人曾於市社会福祉協議会評議員の選任について</li> </ul>

(3) 評議員会

開催回	年月日	出席者数	主な議題
第 1 回	令和6年6月27日	<b>評議員 12名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 5 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>・ 令和 5 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会決算について</li> <li>・ 令和 6 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第 1 回)について</li> <li>・ 社会福祉法人曾於市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款の制定について</li> </ul>
第 2 回	令和6年12月2日	<b>評議員 13名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第 2 回)について</li> </ul>
第 3 回	令和7年3月21日	<b>評議員 12名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第 3 回)について</li> <li>・ 令和 7 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・ 令和 7 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支予算について</li> </ul>

(4) 監査

(内部監査)

開催回	年月日	実施場所	実施者(内部監査担当職員)
第1回	令和6年4月19、5月9日	末吉支所	福満直樹(総務課主任)
	令和6年4月19、5月9日	大隅支所	
	令和6年4月26日	本所	若松 旭(地域福祉課長) 冨田ゆかり(地域福祉課地域係)
第2回	令和6年10月15、10月31日	末吉支所	福満直樹(総務課主任)
	令和6年10月15、10月31日	大隅支所	
	令和6年10月23日	本所	若松 旭(地域福祉課長) 冨田ゆかり(地域福祉課地域係)

(監事監査)

開催回	年月日	実施場所	実施者(監事)
第1回	令和6年5月20日	大隅支所	富岡親志氏、岩元祐昭氏
	令和6年5月23日	末吉支所	
	令和6年5月24日	本所	
第2回	令和6年11月7日	大隅支所	富岡親志氏、岩元祐昭氏
	令和6年11月8日	末吉支所	
	令和6年11月11日	本所	

(5) 第4次基盤強化計画に基づく取り組み

ア 第4次基盤強化計画全体会 令和6年5月28日開催 職員40名出会

計画実施にあたり各委員会の所属職員に対する説明会

第4次基盤強化計画の概要・各委員会について・令和6年度のスケジュールについて等

イ 6委員会の開催

委員会名	開催年月日	出席者数(職員)
事業強化・開発委員会 A	令和6年7月11日	4名
	令和6年10月3日	5名
	令和7年1月16日	6名
事業強化・開発委員会 B	令和6年8月1日	7名
	令和6年11月7日	6名
	令和7年2月7日	7名
社協職員育成委員会	令和6年7月12日	5名
	令和6年10月10日	6名
	令和7年1月20日	7名

委員会名	開催年月日	出席者数(職員)
職場環境改善委員会	令和6年8月2日	8名
	令和6年11月14日	6名
	令和7年2月13日	4名
経営改革委員会	令和6年7月18日	9名
	令和6年10月17日	8名
	令和7年1月27日	8名
広報委員会	令和6年8月6日	4名
	令和6年11月15日	5名
	令和7年2月14日	5名

#### ウ 実践委員会の開催

開催回(通算回数)	開催年月日	出席者数(職員)
第1回	令和6年9月4日	15名
第2回	令和6年12月10日	17名
第3回	令和7年3月5日	17名

#### (6) 社会福祉充実計画の実施

事業名	事業種別	事業概要	取り組み内容
職員育成事業	社会福祉事業	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体が実施する研修の受講費用を補助する。	全社協主催の各種オンライン研修等に参加し受講費用を補助。
職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規採用職員の前歴換算(職歴加算)を行い、給与等の増額支給をすることとし、処遇改善を図る。	4月1日付け採用職員1名の前歴換算を行い、処遇改善を図った。
権利擁護センター運営事業	社会福祉事業	認知症や精神障がい、知的障がい等で判断能力が不十分な方が、安心して地域で生活が送れるよう、権利擁護センターを設置し、福祉サービス利用支援事業及び成年後見事業を行う。	福祉サービス利用支援事業、法人後見事業を実施中。 (※権利擁護センター関係事業実績参照)
福祉バス運行事業	地域公益事業	福祉団体の活動・研修、ボランティア団体のボランティア活動の支援、買い物支援事業で福祉バスを運行する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たけのこ体操教室   6月6日</li> <li>・財部校区南俣社協   7月10日</li> <li>・財部校区下財部社協   7月17日</li> <li>・財部校区北俣社協   8月27日</li> </ul>

事業名	事業種別	事業概要	取り組み内容
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・下正ヶ峰いきいきサロンこころ   11月27日</li> <li>・東旭ヶ丘いきいきサロン   12月4日</li> </ul>
ふくし拠点づくり事業	地域公益事業	小地域ごと(26 校区社協ごと)の福祉相談窓口で有償ボランティアが相談対応にあたる。また、必要に応じ、その場所でサロンや介護予防教室を開催する。	財部校区北俣社協 <ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産賃貸借契約の締結</li> <li>・拠点施設整備作業</li> <li>・拠点活動について協議</li> <li>・「いたっみろかい ひまわり館」開所   2月12日</li> <li>・「いたっみろかい ひまわり館」活動開始   3月3日</li> </ul>

(7) 管理職(事務局長・課長・支所長)会議…毎月開催

(8) 主任会議及び担当者会の開催(随時) …随時開催

(9) 職員会議…本・支所別に毎月1回開催

## 2 財政基盤の強化

(1) 会費等の状況 | 3月末対比

会費	一般会員		賛助会員		特別会員		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
令和6年度	8,874	2,218,500	138	221,000	21	249,000	9,033	2,688,500
令和5年度	9,212	2,303,000	155	197,000	4	59,500	9,371	2,559,500
前年度対比	-338	-84,500	-17	24,000	17	189,500	-338	129,000

(2) 寄付の状況 | 3月末対比

寄付	一般寄付		香典返し寄付		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
令和6年度	23	556,265	148	2,477,000	171	3,033,265
令和5年度	20	232,579	215	2,153,000	235	2,385,579
前年度対比	3	323,686	-67	324,000	-64	647,686

(3) 民間助成金等の活用

令和6年度赤い羽根 生活困窮者緊急支援活動助成事業

助成団体名：中央共同募金会

金額：70,000円

### 3 職員研修・意識改革の推進

#### (1) 本・支所別職員研修会(事業計画説明・交通安全・救急法)

年月日	開催場所	主な内容
令和6年4月17日	本所	令和6年度曾於市社会福祉協議会事業計画
令和6年4月15日	末吉支所	
令和6年4月19日	大隅支所	
令和6年9月17日	本所	救急法(講師:大隅曾於地区消防組合職員)
令和6年9月10日	末吉支所	
令和6年9月12日	大隅支所	
令和6年11月18日	本所	法令講習(交通安全)
令和6年11月11日	末吉支所	
令和6年11月15日	大隅支所	

#### (2) 役職員全体研修会(本・支所合同研修)

年月日	研修受講役職員数	主な内容
令和6年7月27日	<b>役職員 39名</b>	災害ボランティアセンター運営支援者養成研修 講師:池下真也氏(鹿児島県社協ボランティアセンター所長)

#### (3) 事業所別ミーティング・研修会…事業所別に毎月開催

#### (4) 各種団体実施研修会への参加…県社協等各種団体主催の研修(参集・オンライン)へ関係職員参加

#### (5) 新人育成研修会

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和6年4月1日	<b>11名</b>	曾於市社協理念等について、各課・事業所の事業内容、就業規則について、曾於市社協について
令和6年10月16日	<b>10名</b>	曾於市社協理念等について、各課・事業所の事業内容、就業規則について、社協職員行動原則

#### (6) 課長・地域包括支援センター長・主任・一般職・臨時職の職位別研修会

##### ・職位別研修会

##### (臨時職対象研修)

年月日	開催場所	研修受講職員数	主な内容
令和6年7月23日	本所	<b>16名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針、ミッション・ビジョン・バリュー、職位別の求められる能力、社協職員行動原則について</li> <li>・グループワーク</li> </ul>
令和6年7月24日	大隅支所	<b>22名</b>	
令和6年7月30日	末吉支所	<b>15名</b>	

(一般職対象)

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和6年9月11日 (1グループ実施日)	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針、ミッション・ビジョン・バリュー、職位別の求められる能力、社協職員行動原則について</li> <li>・グループワーク</li> </ul>
令和6年9月19日 (2グループ実施日)	9名	

(管理職・主任対象)

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和6年9月13日	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針、ミッション・ビジョン・バリュー、職位別の求められる能力、社協職員行動原則について</li> <li>・グループワーク</li> </ul>

#### 4 表彰・顕彰

(1) 曾於市社会福祉大会における表彰状等の授与

第20回曾於市社会福祉大会(令和6年8月24日)において表彰

区分	被表彰者数
表彰の部	民生委員・児童委員1名 社会福祉施設の長及び職員並びに相談員等9名 社会福祉団体等の役職員5名 在宅福祉アドバイザー9名 地域篤行者1名
感謝の部	献身的介護1名

(2) 県社会福祉協議会会長及び九州社会福祉協議会連合会会長表彰手続き

区分	被表彰者数
県社会福祉協議会会長表彰	曾於市社会福祉協議会職員1名
九州社会福祉協議会連合会会長表彰	曾於市社会福祉協議会職員2名

#### 5 曾於市公共の施設の指定管理経営

(1) 財部保健福祉センター | 3月末対比

利用人数(人)	会議室	トレーニング室	相談室	診察室	保健指導室	機能回復訓練室	栄養改善室	合計
令和6年度	2,509	742	322	0	3,171	4,018	313	11,075
令和5年度	2,879	745	267	0	339	5,252	299	9,781
前年度対比	-370	-3	55	0	2,832	-1,234	14	1,294

利用回数(回)	会議室	トレーニング室	相談室	診察室	保健指導室	機能回復訓練室	栄養改善室	合計
令和6年度	201	173	123	0	53	127	49	726
令和5年度	188	204	108	0	23	158	35	716
前年度対比	13	-31	15	0	30	-31	14	10

(2) 大隅弥五郎伝説の里 | 3月末対比

利用人数(人)	電動カー	会議室	調理実習室	多目的広場等	入浴施設	合計
令和6年度	3,217	3,072	196	24,798	36,672	67,955
令和5年度	4,246	7,577	214	22,865	35,504	70,406
前年度対比	-1,029	-4,505	-18	1,933	1,168	-2,451

利用回数(回)	電動カー	会議室	調理実習室	多目的広場等	入浴施設	合計
令和6年度	-	63	15	955	-	1,033
令和5年度	-	61	19	959	-	1,039
前年度対比	-	2	-4	-4	-	-6

(3) 大隅デイサービスセンター…地域福祉課事業係 通所介護大隅事業所実績参照

## 6 啓発活動及び情報公開

(1) ガイドブックの改訂・整備…令和6年4月1日改定

(2) 情報紙「手と手」発行

種別	年月日	発行部数
「手と手」第91号	令和6年5月15日	11,300部
「手と手」第92号	令和6年8月15日	11,300部
「手と手」第93号	令和6年11月15日	11,300部
「手と手」第94号	令和7年2月14日	11,300部

(3) ホームページ、SNSによる情報発信等

種別	備考
ホームページ	市社協の事業やイベント情報などを市民に提供 視聴ユーザー数：4,543人 表示回数：15,963回
公式LINE	9回配信、登録者数：195人
Instagram	31回配信、登録者数：279人

#### (4) やさしいスマホ講座開催

開催年月日	参加者	学生ボランティア	主な内容
令和6年9月28日	15名	専門学校生：2名 高校生：10名	スマートフォンを使って防災や福祉の情報収集等ができるようになるための講座を開催。
令和7年3月16日	9名	高校生：6名	曾於市社協の事業説明も行き、本会への理解を深めていただきました。

### 7 職場環境の整備

#### (1) 衛生委員会の開催

取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・職場巡視点検並びに業務の効率化の検討等</li><li>・週1回のノー残業デーの設定及び年休取得促進等</li><li>・リフレッシュ休暇(3日連続の年休取得)の周知等による年休取得促進等</li><li>・育児介護休業制度に基づく諸制度の周知</li><li>・メンタルヘルス等相談窓口の周知</li></ul>
------	--

#### (2) メンタルヘルス等相談窓口の設置…相談実績0件

#### (3) ストレスチェックの実施

実施年月日	受検者数
令和6年7月23日～8月9日	97名

### 8 組織運営及び事業の提案・改善

#### (1) キャリアパス制度の運用…キャリアパス基準に基づいた人事運用の実施

#### (2) 勤務評定の実施

開催回	実施年月日	実施対象職員
第1回	令和6年5月14日～6月19日	全職員
第2回	令和6年10月10日～11月20日	全職員

### 9 共同募金運動への協力

#### (1) 募金活動の啓発

- ・情報紙「手と手」第93号(11月15日発行)に記事を掲載
- ・Instagramでの啓発
- ・Soo Good FMに職員が出演(10月3日)し、募金運動の周知・啓発

#### (2) イベント募金活動への協力

- ・8月24日開催 第20回曾於市社会福祉大会
- ・11月3日開催 弥五郎どん祭り
- ・11月10日開催 第17回思いやりそお市民祭

- (3) 街頭募金活動
- ・街頭募金(一般募金)…10月4日、6日、12日、16日 市内11店舗前で実施
  - ・街頭募金(歳末たすけあい募金)…12月1日 市内10店舗前で実施

## 10 その他本会の目的達成のために必要な事業

- (1) 曾於市共同募金委員会事務局業務を年度計画に基づき実施
- (2) 日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事務局業務を年度計画に基づき実施
- (3) 曾於市民生委員児童委員協議会連合会及び各地区民生委員児童委員協議会事務局業務を年度計画に基づき実施

## II 地域福祉課 地域係関係

地域係では、住民の生活圏域ごと（末吉、財部、大隅）に配置した地域福祉コーディネーターが、校区社会福祉協議会をはじめ、関係機関・団体等と協働しながら、個別支援と地域支援を基本とした地域生活課題の解決と支え合いの地域づくりに取り組みました。

生活に関わる相談を総合的に受け止め、関係機関等への適切なつなぎと連携した支援を行うことと併せて、校区社会福祉協議会を基盤に地域の主体形成を図りながら、共に地域に目を向け、地域住民を主体とした地域課題の把握と共有、課題解決に向けた支え合いの地域づくりに取り組むことで、地域の福祉力の向上を図りました。

校区社会福祉協議会を主体とした地域福祉推進事業においては、ささえあいネットワーク事業を共通の活動の柱に 26 校区社会福祉協議会が地域の実情に応じた地域福祉推進活動を実践しました。

関係機関・団体のネットワークづくりでは、単一機関・団体の支援では生活課題の解決が困難である中で、複合的な支援につなげられるよう、社会福祉協議会としてのプラットフォーム機能を発揮し、関係機関・団体等がつながった多面的な支援につなげられるよう、ボランティアや子ども・子育て支援、障がい者支援のネットワークの強化に取り組みました。

ボランティア・市民活動センター事業では、ボランティア活動に係る相談支援を行うと共に昨年度に続き、災害ボランティアセンター運営の強化を図るため、地域協働型の運営を目指した災害ボランティアセンター運営支援者の養成を行いました。災害時において円滑な支援活動が行えるよう地域の支援力を高めるとともに、行政、関係機関・団体とのネットワークづくりに取り組んでいきます。

ほっとサービスにおいては、地域への啓発や協力会員の連絡会の開催を行いサービスの活性化を図りました。令和 6 年度も前年度の実績を上回るサービス提供件数となり、生活の中で困りごとを抱えている人が増加しています。

地域参加の場所となっているサロン、体操教室の活動の推進では、身近な地域におけるつながりづくりと介護予防の促進を図りました。

共同募金を財源として活用させていただきました共同募金助成事業では、ささえあいネットワーク事業による日常적인見守り、声かけをはじめ、ボランティア協力校と連携した福祉教育、居場所づくりなどの事業を実施し、あらゆる事業の共通の目的である支え合いの地域づくりを意識しながら取り組みました。

福祉資金貸付事業では、自立相談支援機関との連携し、自立に向けた資金の貸付、生活福祉資金における相談支援、地域くらし・ささえあい事業では、引き続き相談員が特例貸付世帯を中心にアウトリーチによる生活状況の把握や課題解決に向けた相談支援を行いました。特に償還免除となる世帯が増加する中で、今後も生活の安定に向けた継続的な相談支援が必要であると感じています。資金の貸付においては、生活の安定を支える手段の一つとして実施し、その目的が達成されるよう、相談支援を併せて行っていきます。

少子高齢化や人口減少、社会的孤立の増加等がますます進み、地域福祉推進の重要性は高まっています。個別支援と地域支援というソーシャルワークを意識し、地域住民をはじめ、関係機関・団体と連携した地域づくりに取り組み、あらゆる資源がつながった支援を大切にしていきます。

## 地域福祉課 地域係関係事業実績

### 1 地域福祉活動推進事業

#### (1) 地域福祉ネットワークづくり事業

・福祉施設・団体・グループ等各種連絡会の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
第1回校区社会福祉協議会連絡会	令和6年4月18日	44名	講話、意見交換
第1回ボランティア協力校連絡会	令和6年6月20日	16名	講話、意見交換
ふれあい・いきいきサロン・ミニデイ連絡会	令和6年9月12日	29名	講話、グループワーク
地域づくり連絡会	令和6年12月5日	55名	講話、演習
ほっとサービス協力会員連絡会	令和6年12月20日	15名	活動発表、ありがとうのメッセージ、意見交換、グループワーク
第2回校区社協連絡会（大隅地域）	令和7年2月4日	16名	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」
第2回校区社協連絡会（財部地域）	令和7年2月5日	14名	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」
第2回校区社協連絡会（末吉地域）	令和7年2月13日	25名	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」
第2回ボランティア協力校連絡会	令和7年2月27日	14名	実践発表、オレンジキッズプロジェクトの取り組みについて、グループワーク
子ども・子育て支援連絡会	令和7年3月18日	43名	事業所紹介、ワールドカフェ
障がい者支援連絡会	令和7年3月27日	10名	自己紹介、意見交換

・近隣社協とのネットワークづくり

大隅地区社会福祉協議会連絡協議会第1回研修会参加	令和6年9月27日	職員1名	講話、演習
--------------------------	-----------	------	-------

(2) 校区社会福祉協議会活動事業

- ・ 26 校区社会福祉協議会地域福祉活動に対する支援
- ・ 26 校区社会福祉協議会地域福祉活動に対する助成

対象社協数	実績
<b>26</b>	<b>1,307,800 円</b>

・ 26 校区社会福祉協議会連絡会等の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
第1回校区社会福祉協議会連絡会	令和6年4月18日	<b>44名</b>	講話、意見交換
地域づくり連絡会（校区・地区公民館長、コミュニティ協議会長、校区社協合同連絡会）	令和6年12月5日	<b>55名</b>	講話、演習
第2回校区社協連絡会（大隅地域）	令和7年2月4日	<b>16名</b>	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」
第2回校区社協連絡会（財部地域）	令和7年2月5日	<b>14名</b>	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」
第2回校区社協連絡会（末吉地域）	令和7年2月13日	<b>25名</b>	校区社協について、意見交換、「令和6年度のふりかえりと次年度に向けて」

【財部地区】

会議名	年月日	参加者数	主な内容
財部校区北俣社協役員会	令和6年4月2日	<b>16名</b>	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他
財部校区南俣社協役員会	令和6年4月17日	<b>6名</b>	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他
財部校区北俣社協役員会	令和6年4月19日	<b>14名</b>	令和6年度事業について
財部校区北俣社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年4月19日	<b>54名</b>	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算、役員改選 他 事業説明、見守り対象者抽出
財部北校区社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年4月24日	<b>27名</b>	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算、役員改選 他 事業説明、見守り対象者抽出
財部校区北俣社協拠点づくり事業会議	令和6年5月1日	<b>6名</b>	家屋貸与に係る協議

会議名	年月日	参加者数	主な内容
財部校区下財部社協役員会	令和6年5月10日	4名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他事業説明、見守り対象者抽出
財部校区北俣社協ひまわりプロジェクト	令和6年5月10日	44名	ひまわり植え
中谷校区社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年5月11日	15名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他事業説明、見守り対象者抽出
財部校区南俣社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年5月14日	28名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他事業説明、見守り対象者抽出
財部校区北俣社協3役会	令和6年5月20日	4名	事業協議
財部南校区社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年5月22日	31名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他事業説明、見守り対象者抽出
財部校区下財部社協総会、第1回 N.W 会議	令和6年5月25日	20名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他事業説明、見守り対象者抽出 認知症サポーター養成講座
財部校区北俣社協役員会	令和6年6月6日	13名	ひまわりプロジェクトについて 拠点づくりについて
財部校区南俣社協視察研修	令和6年7月10日	16名	さつま町永野地区サンスマイルクラブ活動研修
財部校区北俣社協執行部会	令和6年7月11日	7名	事業実施に向けた協議 パネルディスカッション協議
財部校区下財部社協視察研修	令和6年7月17日	18名	介護ロボット見学・体験研修
財部校区北俣社協ひまわりプロジェクト	令和6年7月18日	31名	ひまわり畑整備
財部校区北俣社協パネルディスカッション打合せ	令和6年7月22日	1名	パネルディスカッション打ち合せ
財部校区北俣社協パネルディスカッション打合せ	令和6年7月23日	1名	パネルディスカッション打ち合せ
財部校区北俣社協視察研修	令和6年8月6日	6名	岩川校区社協交流研修
財部校区北俣社協研修	令和6年8月27日	16名	松原なぎさ校区 コミュニティ協議会研究視察
財部校区南俣社協役員会	令和6年8月28日	7名	事業実施に向けた協議
財部校区北俣社協役員会	令和6年9月3日	7名	事業実施に向けた協議
財部校区南俣社協役員会	令和6年9月18日	7名	事業実施に向けた協議

会議名	年月日	参加者数	主な内容
財部北校区社協役員会	令和6年9月25日	6名	事業実施に向けた協議
財部校区北俣社協役員会	令和6年9月25日	13名	事業実施に向けた協議
財部校区北俣社協役員会	令和6年10月10日	10名	ひまわりプロジェクト ふれあい交流会について
財部校区北俣社協役員会	令和6年10月23日	10人	ふれあい交流会について
財部校区北俣社協役員会	令和6年10月23日	10人	ふれあい交流会について
財部校区南俣社協役員会	令和6年11月29日	7名	社会福祉大会の開催について
財部校区北俣社協ふれあい 交流会	令和6年11月4日	120名	財部中吹奏楽、北俣社協活動紹介、演芸
財部北校区社協 心と体の健康教室	令和6年11月7日	40名	健康チェック、グラウンドゴルフ
財部校区南俣社協 第2回N.W会議	令和6年11月19日	30名	社会福祉大会の開催について、 意見交換会
財部校区北俣社協 歳末宅配事業 準備	令和6年11月22日	10名	寿司づくり
財部北校区社協 心と体の健康教室	令和6年11月30日	30名	健康チェック、ニュースポーツ
財部校区南俣社協福祉大会	令和6年12月8日	120名	財部中オープニング、表彰、体 操教室活動紹介、演芸
財部校区北俣社協役員会	令和6年12月13日	16名	拠点開所式について、歳末見守 り宅配事業について
財部北校区社協 心と体の健康教室	令和6年12月13日	40名	健康チェック、寄せ植え
財部校区北俣社協 歳末宅配事業	令和6年12月21日	20名	そば打ち、甘酒、すし具を見守 り対象者宅へ宅配
財部校区下財部社協ふれあ い交流会	令和7年1月30日	80名	認知症講座、芋煮で語る会
第2回校区社協連絡会 (財部地区)	令和7年2月5日	17名	今年度事業について、報告・意 見交換会
財部校区北俣社協 新拠点 開所式	令和7年2月12日	20名	「いたっみろかいひまわり館」 開所式
財部校区南俣社協役員会	令和7年2月12日	7名	情報紙の作成について
中谷校区社協 第2回N.W会議	令和7年2月15日	15名	活動のふりかえりと情報・意見 交換
財部校区北俣社協執行部会	令和7年2月19日	7名	情報紙の作成について、新拠点 の開所について
財部校区北俣社協役員会	令和7年2月20日	20名	情報紙の作成について、新拠点

会議名	年月日	参加者数	主な内容
			の開所について
財部校区下財部社協 第2回 N.W 会議	令和7年3月1日	26名	活動のふりかえりと情報・意見 交換
財部北校区社協 第2回 N.W 会議	令和7年3月6日	30名	活動のふりかえりと情報・意見 交換
財部校区北保社協 第2回 N.W 会議	令和7年3月7日	34名	活動のふりかえりと情報・意見 交換
財部校区南保社協 第3回 N.W 会議	令和7年3月11日	25名	活動のふりかえりと情報・意見 交換
財部南校区社協 第2回 N.W 会議	令和7年3月13日	23名	活動のふりかえりと情報・意見 交換

【末吉地区】

会議名	年月日	参加者数	主な内容
高岡校区社協役員会	令和6年4月1日	9名	事業実施に向けた協議
岩南校区社協第1回 N.W 会 議	令和6年4月18日	18名	事業説明、見守り対象者抽出
西部校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月18日	20名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
柳迫校区社協第1回 N.W 会 議	令和6年4月19日	30名	事業説明、見守り対象者抽出
高岡校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月21日	22名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
光神校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月21日	17名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
深川校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月21日	25名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
東部校区社協役員会	令和6年4月21日	8名	事業実施に向けた協議
岩北校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月24日	22名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
南部校区社協総会、 第1回 N.W 会議	令和6年4月27日	25名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
檜校区社協総会 、第1回 N.W 会議	令和6年5月11日	50名	令和5年度事業実績及び決算、令 和6年度事業計画及び予算 他

会議名	年月日	参加者数	主な内容
			事業説明、見守り対象者抽出
中部校区社協役員会	令和6年5月13日	8名	事業実施に向けた協議
諏訪校区社協総会、第1回N.W会議	令和6年5月15日	22名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
東部校区社協総会、第1回N.W会議	令和6年5月24日	13名	令和5年度事業実績及び決算、令和6年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
中部校区社協第1回N.W会議	令和6年5月27日	40名	事業説明、見守り対象者抽出
北部校区社協第1回N.W会議	令和6年5月27日	23名	事業説明、見守り対象者抽出
中部校区社協役員会	令和6年6月15日	8名	事業実施に向けた協議
高岡校区社協役員会（第2回）	令和6年7月2日	9名	事業実施に向けた協議
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和6年7月26日	12名	認知症サポーター養成講座受講
高岡校区社協役員会（第3回）	令和6年9月3日	9名	事業実施に向けた協議
高岡校区福祉のつどい	令和6年9月14日	58名	式典、食と健康講話、ギター演奏など
中部校区社協敬老会	令和6年9月15日	100名	演芸会、民謡、警察の講話など
西部校区高齢者のつどい	令和6年9月16日	99名	演芸会、子ども達からの祝メッセージ、会食
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和6年9月27日	12名	在宅福祉アドバイザー情報交換、報告書提出等
高岡校区社協役員会（第4回）	令和6年11月5日	9名	テーマ別（歳末事業）に向けた協議
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和6年11月29日	12名	在宅福祉アドバイザー報告書提出等
高岡校区ふれあい交流会	令和6年12月21日	45名	テーマ別（歳末事業）
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和7年1月31日	12名	在宅福祉アドバイザー報告書提出等
中部校区社協N.W会議	令和7年2月21日	35名	活動のふりかえりと情報・意見交換
柳迫校区社協N.W会議	令和7年2月21日	28名	活動のふりかえりと情報・意見

会議名	年月日	参加者数	主な内容
			交換
北部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 2 月 24 日	<b>23 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
檜校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 4 日	<b>50 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
高岡校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 4 日	<b>16 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩北校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 6 日	<b>18 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
東部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 7 日	<b>14 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
深川校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 7 日	<b>21 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
南部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 9 日	<b>21 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩南校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 13 日	<b>15 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
光神校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 17 日	<b>18 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
諏訪校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 19 日	<b>24 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
西部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 25 日	<b>23 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
高岡校区社協役員会（第 4 回）	令和 6 年 11 月 5 日	<b>9 名</b>	テーマ別（歳末事業）に向けた協議
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和 6 年 11 月 29 日	<b>12 名</b>	在宅福祉アドバイザー報告書提出等
高岡校区ふれあい交流会	令和 6 年 12 月 21 日	<b>45 名</b>	テーマ別（歳末事業）
東部校区社協在宅福祉アドバイザー定例会	令和 7 年 1 月 31 日	<b>12 名</b>	在宅福祉アドバイザー報告書提出等
中部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 2 月 21 日	<b>35 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
柳迫校区社協 N.W 会議	令和 7 年 2 月 21 日	<b>28 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
北部校区社協 N.W 会議	令和 7 年 2 月 24 日	<b>23 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見

会議名	年月日	参加者数	主な内容
			交換
櫛校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 4 日	<b>50 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
高岡校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 4 日	<b>16 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩北校区社協 N.W 会議	令和 7 年 3 月 6 日	<b>18 名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換

【大隅地区】

会議名	年月日	参加者数	主な内容
恒吉校区社協役員会	令和 6 年 4 月 16 日	<b>6 名</b>	本年度の事業計画
大隅南校区社協第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 4 月 25 日	<b>16 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
恒吉校区社協総会	令和 6 年 4 月 28 日	<b>30 名</b>	令和 5 年度事業実績及び決算、令和 6 年度事業計画及び予算 他
岩川校区社協総会	令和 6 年 4 月 30 日	<b>12 名</b>	令和 5 年度事業実績及び決算、令和 6 年度事業計画及び予算 他
菅牟田校区社協第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 4 月 30 日	<b>12 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
恒吉校区社協第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 5 月 6 日	<b>20 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
月野校区社協第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 5 月 8 日	<b>38 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
笠木校区社協総会	令和 6 年 5 月 15 日	<b>13 名</b>	令和 5 年度事業実績及び決算、令和 6 年度事業計画及び予算 他
大隅北校区社協総会、第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 5 月 17 日	<b>25 名</b>	令和 5 年度事業実績及び決算、令和 6 年度事業計画及び予算 他 事業説明、見守り対象者抽出
岩川校区社協第 1 回 N.W 会議（牧之瀬委員、上迫委員）	令和 6 年 5 月 19 日	<b>11 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
笠木校区社協第 1 回 N.W 会議	令和 6 年 5 月 20 日	<b>19 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
岩川校区社協第 1 回 N.W 会議（西委員、山口委員、梅ヶ迫委員）	令和 6 年 5 月 25 日	<b>16 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出
岩川校区社協第 1 回 N.W 会議（山下委員、安田委員、神宮司委員）	令和 6 年 5 月 26 日	<b>16 名</b>	事業説明、見守り対象者抽出

会議名	年月日	参加者数	主な内容
岩川校区社協第1回N.W会議（田中委員、中留委員、海老原委員）	令和6年6月5日	20名	事業説明、見守り対象者抽出
岩川校区社協第1回N.W会議（長崎委員、榊原委員）	令和6年6月8日	14名	事業説明、見守り対象者抽出
月野校区社協座談会（立山民生委員）	令和6年6月10日	8名	意見交換
月野校区社協座談会（谷川民生委員）	令和6年6月12日	10名	意見交換
月野校区社協座談会（下岡民生委員）	令和6年6月17日	10名	意見交換
月野校区社協座談会（吉田民生委員）	令和6年6月19日	11名	意見交換
月野校区社協座談会（豎山民生委員）	令和6年6月24日	8名	意見交換
月野校区社協座談会（岩元民生委員）	令和6年6月26日	11名	意見交換
恒吉校区社協第2回運営委員会	令和6年8月7日	7名	危険箇所確認について
笠木校区社協三役会	令和6年7月20日	3名	アドバイザー研修について
月野校区社協運営委員会	令和6年8月21日	11名	避難訓練について
笠木校区社協アドバイザー研修	令和6年8月22日	20名	権利擁護センターエンディングノート
月野校区社協 届出避難所避難訓練	令和6年9月8日	50名	大雨想定避難訓練
恒吉校区社協 危険箇所確認	令和6年8月7日	25名	危険箇所確認について
大隅北校区社協地区別意見交換会（二重堀）	令和6年9月24日	9名	マップの見直し、現況報告
大隅北校区社協地区別意見交換会（榎木段）	令和6年9月25日	10名	マップの見直し、現況報告
大隅北校区社協地区別意見交換会（梶ヶ野）	令和6年9月26日	8名	マップの見直し、現況報告
大隅北校区社協地区別意見交換会（おりた）	令和6年9月27日	8名	マップの見直し、現況報告
恒吉校区社協第3回運営委員会	令和6年9月29日	6名	福祉大会、ゴミ出し作戦、危険箇所マップ
月野校区社協アドバイザー	令和6年11月6日	40名	認知症講話、ほっとカフェにつ

会議名	年月日	参加者数	主な内容
研修			いて
恒吉校区社協運営委員会	令和6年11月10日	6名	福祉大会最終打合せ、ゴミ出し事業打合せ
岩川校区社協役員会	令和6年11月20日	6名	本年度の事業状況確認、民生委員からの気づきへの取り組み
大隅南地区社協 グラウンドゴルフ交流	令和6年11月24日	30名	グラウンドゴルフ交流
菅牟田校区社協 ささえあいマップ(浅井)	令和6年11月25日	3名	アドバイザーなしの見守り体制について
恒吉校区社協 ささえあいマップ(中大谷)	令和6年12月1日	9名	関係性の確認
岩川校区社協役員会	令和7年1月8日	5名	ネットワーク会議、情報紙
笠木校区社協 福祉の集い	令和7年1月26日	20名	交通安全講話、体操、軽スポーツ交流
月野校区社協理事会	令和7年2月5日	10名	次年度事業について
月野校区社協 N.W 会議	令和7年2月12日	38名	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩川校区社協 N.W 会議(長崎委員、榊原委員)	令和7年2月15日	9名	活動のふりかえりと情報・意見交換
笠木校区社協合同サロン	令和7年2月16日	20名	小物作り
岩川校区社協 N.W 会議(田中委員、中留委員、海老原委員)	令和7年2月18日	12名	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩川校区社協 N.W 会議(西委員、山口委員、梅ヶ迫委員)	令和7年2月22日	11名	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩川校区社協 N.W 会議(山下委員、安田委員、神宮司委員)	令和7年2月22日	12名	活動のふりかえりと情報・意見交換
恒吉校区社協 ささえあいマップ(麓)	令和7年2月23日	4名	関係性の確認、資源発見
恒吉校区社協 ささえあいマップ(紺垣)	令和7年2月25日	5名	関係性の確認、資源発見
笠木校区社協 N.W 会議	令和7年2月25日	18名	活動のふりかえりと情報・意見交換
菅牟田校区社協 N.W 会議	令和7年2月27日	13名	活動のふりかえりと情報・意見交換
恒吉校区社協 N.W 会議	令和7年3月2日	22名	活動のふりかえりと情報・意見

会議名	年月日	参加者数	主な内容
			交換
大隅南校区社協 N.W 会議	令和7年3月5日	<b>26名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
大隅北校区社協 N.W 会議	令和7年3月7日	<b>35名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩川校区社協 N.W 会議 (牧之瀬委員)	令和7年3月8日	<b>7名</b>	活動のふりかえりと情報・意見交換
岩川校区社協役員会	令和7年3月10日	<b>6名</b>	総会に向けてのスケジュール確認と役員改選について
笠木校区社協 役員会	令和7年3月11日	<b>3名</b>	役員について
笠木校区社協 役員会	令和7年3月15日	<b>5名</b>	役員について
岩川校区社協役員会	令和7年3月26日	<b>4名</b>	役員改選、監査に向けて

### (3) 地域の福祉推進（テーマ別課題解決）事業

校区社会福祉協議会主催による活動で地域福祉課題の解決につながる事業を助成

テーマ	実績
課題解決を図る独創的な福祉活動(民生委員単位での座談会、居場所づくりなど)	<b>14 校区社協へ助成</b>
地域福祉活動計画の策定	(申請なし)
福祉のつどい又は社会福祉大会の開催	<b>16 校区社協へ助成</b>

### (4) 在宅介護支援事業

在宅介護者等の相談に応じる窓口を開設し、お互いの思いを語り合う場づくりと必要に応じた技術的な支援

- ・認知症の方などを支える介護者等を対象にした「ほっとカフェ」の開催

ア 定期開催 財部地区と大隅地区で定期的に相談窓口を開設

開催場所	開催日	参加者数
財部保健福祉センター	第2火曜日	<b>18人</b>
大隅弥五郎伝説の里	第1水曜日	<b>67人</b>

イ 特別開催 語り合う場づくりを各地区で開催…(開催なし)

ウ 専門職の派遣等による介護方法の技術的な支援…(要請なし)

### (5) 弁護士による相談窓口設置事業

弁護士の協力を得て、市民を対象にした無料相談窓口を設置

- ・ひまわりの会による無料福祉相談窓口(原則として第3木曜日)

開催日	相談件数	備考
第3木曜日	<b>11件</b>	

- ・藤尾直人弁護士による無料法律相談会（原則として第2・3火曜日）

開催日	相談件数	備考
第2火曜日	<b>17件</b>	財部保健福祉センター 13:00~15:00
第3火曜日	<b>13件</b>	大隅弥五郎伝説の里 18:00~20:00
合計	<b>30件</b>	

(6) 100歳到達者への祝金贈呈事業

市内に居住する100歳に達した方に祝金の贈呈…**28人**

(7) 法外援護事業

火災や自然災害に遭った方へのお見舞いや浮浪者の移動援護

- ・被災者への見舞金の贈呈…**2件**
- ・浮浪者への交通費の支給…**0件**

(8) 認知症地域支援推進員の協力

- ・なんてんの会（認知症本人ミーティング）

開催日時：毎月第2金曜日 10:00~11:30

開催日	参加人数
令和6年6月14日	<b>11人</b>
令和6年7月12日	<b>9人</b>
令和6年8月9日	<b>8人</b>
令和6年9月13日	<b>9人</b>
令和6年10月11日	<b>7人</b>
令和6年11月8日	<b>10人</b>
令和6年12月13日	<b>11人</b>
令和7年1月10日	<b>9人</b>
令和7年2月14日	<b>11人</b>
令和7年3月14日	<b>8人</b>

- ・そおオレンジキッズプロジェクト（認知症キッズサポーター養成講座）

開催日	開催場所	参加人数
令和6年7月3日	中谷小学校	<b>14名</b>
令和6年9月20日	深川小学校	<b>10名</b>
令和6年10月17日	柳迫小学校	<b>11名</b>
令和6年11月7日	光神小学校	<b>11名</b>
令和6年11月8日	憶小学校	<b>27名</b>
令和6年11月18日	月野小学校	<b>15名</b>
令和6年11月22日	末吉小学校	<b>97名</b>
令和7年1月27日	岩川小学校	<b>46名</b>
令和7年2月20日	笠木小学校	<b>12名</b>

## 2 ボランティア・市民活動センター事業

### (1) ボランティア数及び活動状況

・ボランティア登録数

区 分	団体数	人数
A 登録する団体のうちボランティア活動を主目的とする団体	35	620
B 登録する団体のうちボランティア活動を主目的としない団体	8	134
C 登録個人ボランティア	—	62
小 計 (A+B+C)	43	816
D ボランティア活動を行う団体として把握している未登録の団体 (ボランティア活動を主目的とする・しないを問わない)	5	60
個人でボランティア活動を行う者として把握する未登録の者	—	1
合 計 (A+B+C+D)	48	877

・ボランティア相談件数…**36 件**

主な相談内容	ボランティア登録、ふれあい・いきいきサロン活動、ボランティア活動、福祉教育への講師要請、ほっとサービス活動
--------	---

・ボランティア斡旋件数…**20 件**

主な斡旋内容	ふれあい・いきいきサロン活動支援、ボランティア活動希望者へ活動紹介・支援、ほっとカフェボランティア、福祉教育出前講座、ほっとサービス協力会員、将棋相手
--------	---

### (2) ボランティア活動保険加入助成

ボランティア活動保険加入者への加入掛金の一部助成… **3,300 円 (33 名)**

### (3) ボランティア団体・グループ等連絡会の開催

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
ほっとサービス協力会員連絡会	令和6年12月20日 そお生きいき健康センター	15 人	ほっとサービス活動発表 小幡留美子 氏、依頼会員からのありがとうのメッセージ、意見交換、グループワーク「地域の生活課題と地域だからこそできること」

### (4) 災害ボランティアセンター関係

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
災害ボランティアセンター運営支援者養成研修会(災害ボランティアセンター設置・運営に関わるボランティアのステップアップ研修)	令和6年7月27日 末吉総合体育館	19 人	・講話「災害ボランティアセンターについて」 ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練

(5) おもちゃ病院の仲介・活動支援…37件

(6) 手話奉仕員養成講座（受託事業）

- ・曾於市手話言語条例の制定に基づき、市内に手話奉仕員を育成するため、手話奉仕員養成カリキュラムの実施

【入門課程 20回】

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第1講座	令和6年5月10日	12名	第11講座	令和6年7月19日	8名
第2講座	令和6年5月17日	10名	第12講座	令和6年7月26日	7名
第3講座	令和6年5月24日	10名	第13講座	令和6年8月2日	11名
第4講座	令和6年5月31日	11名	第14講座	令和6年8月9日	10名
第5講座	令和6年6月7日	10名	第15講座	令和6年8月16日	9名
第6講座	令和6年6月14日	10名	第16講座	令和6年8月23日	10名
第7講座	令和6年6月21日	9名	第17講座	令和6年8月30日	8名
第8講座	令和6年6月28日	8名	第18講座	令和6年9月6日	7名
第9講座	令和6年7月5日	9名	第19講座	令和6年9月13日	8名
第10講座	令和6年7月12日	7名	第20講座	令和6年9月20日	11名

- ・講師…時任 正二氏、崎田 典子氏
- ・受講者…12名
- ・修了者…11名

【基礎課程 24回】

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第1講座	令和6年9月27日	14名	第13講座	令和6年12月20日	15名
第2講座	令和6年10月4日	17名	第14講座	令和7年1月10日	13名
第3講座	令和6年10月11日	16名	第15講座	令和7年1月17日	14名
第4講座	令和6年10月18日	15名	第16講座	令和7年1月24日	11名
第5講座	令和6年10月25日	15名	第17講座	令和7年1月31日	12名
第6講座	令和6年11月1日	16名	第18講座	令和7年2月7日	13名
第7講座	令和6年11月8日	13名	第19講座	令和7年2月14日	13名
第8講座	令和6年11月15日	15名	第20講座	令和7年2月21日	11名
第9講座	令和6年11月22日	13名	第21講座	令和7年2月28日	11名
第10講座	令和6年11月29日	14名	第22講座	令和7年3月7日	12名

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第 11 講座	令和 6 年 12 月 6 日	<b>14 名</b>	第 23 講座	令和 7 年 3 月 14 日	<b>12 名</b>
第 12 講座	令和 6 年 12 月 13 日	<b>13 名</b>	第 24 講座	令和 7 年 3 月 21 日	<b>12 名</b>

- ・講師…時任 正二氏、崎田 典子氏
- ・受講者…**18 名**
- ・修了者…**12 名**

### 3 赤い羽根共同募金助成事業

#### (1) ささえあいネットワーク事業

- ・在宅福祉アドバイザーによる見守り活動の推進

#### ア 在宅福祉アドバイザーの配置 | 令和 7 年 3 月 31 日現在

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
アドバイザー数	<b>142 人</b>	<b>249 人</b>	<b>167 人</b>	<b>558 人</b>
見守り回数	<b>12,305 回</b>	<b>19,497 回</b>	<b>12,709 回</b>	<b>44,511 回</b>

#### イ 在宅福祉アドバイザーが見守る要援護者数 | 令和 7 年 3 月 31 日現在

地区	区分	寝たきり	認知症	難病	障がい者	母子寡婦父子	その他	入院	入所	区分なし	計	合計
財部	独居高齢者	0	0	0	16	0	0	0	0	197	213	298 人
	高齢者世帯	0	0	0	2	0	0	0	0	31	33	
	独居世帯	0	0	1	5	0	0	0	0	16	22	
	同居世帯	0	0	2	2	0	0	0	0	26	30	
末吉	独居高齢者	0	6	0	17	1	0	0	0	485	509	668 人
	高齢者世帯	0	0	0	2	0	0	0	0	76	78	
	独居世帯	0	0	1	4	0	0	0	0	28	33	
	同居世帯	0	0	0	2	1	0	0	0	45	48	
大隅	独居高齢者	0	1	1	29	0	1	1	0	344	377	493 人
	高齢者世帯	0	0	2	4	0	0	0	0	46	52	
	独居世帯	0	0	0	9	0	0	0	0	22	31	
	同居世帯	0	0	0	1	0	0	0	0	32	33	
合計	独居高齢者	0	7	1	62	1	1	1	0	1,026	1,099	1,459 人
	高齢者世帯	0	0	2	8	0	0	0	0	153	163	
	独居世帯	0	0	2	18	0	0	0	0	66	86	
	同居世帯	0	0	2	5	1	0	0	0	103	111	

- ウ 26 校区ネットワーク会議の支援（校区社協、市との共催）…26 校区社協
- エ 在宅福祉アドバイザー手引きの作成…一部改訂
- オ 在宅福祉アドバイザー活動に対する助成…**1,112,000 円（556 名分）**
- カ 企業等による見守り活動…**10 件**

・支え合いマップづくりの支援

地図を活用した、地域の情報や課題の明確化と共有、課題解決の協議

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
開催数	<b>0 か所</b>	<b>1 か所</b>	<b>15 か所</b>	<b>16 か所</b>

・民生委員との意見交換会の支援

民生委員と在宅福祉アドバイザー等の情報・意見交換

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
開催数	<b>0 か所</b>	<b>0 か所</b>	<b>11 か所</b>	<b>11 か所</b>

(2) 子育て支援事業

- ・子ども食堂への支援…活動助成（**150,000 円、3 団体**）（10 月交付）
- ・子育てサロン活動への支援…（対象団体なし）
- ・子ども・子育て支援連絡会の開催

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
子ども・子育て支援連絡会	令和7年3月18日 そお生きいき健康センター	43 人	事業紹介(特定非営利活動法人みどりの庭・曾於市ファミリー・サポート・センター)、ワールドカフェ「お互いの顔を知ろう！お互いの事業を知ろう！」～子ども・子育てネットワークづくりに向けて～

(3) 障がい者支援事業

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
ふれあいマルシェ企画会議	令和6年12月11日 曾於市防災対策室	<b>6 人</b>	協同事業の開催に向けた企画①
ふれあいマルシェ企画会議	令和6年12月18日 のどか園	<b>3 人</b>	協同事業の開催に向けた企画②
ふれあいマルシェ	令和7年2月18日 そお生きいき健康センター	<b>122 人</b>	地域の店舗を活用し、住民と障がい者、障がい福祉団体の交流、相互理解を深める場(体験コーナー、フードドライブ、軽スポーツ、体操の時間)
障がい者相談支援事業連絡会	令和7年3月27日 そお生きいき健康センター	<b>10 人</b>	連絡会の趣旨について、意見交換、「相談支援事業者や障がい者を取り巻く課題」

・当事者研究会「ゆずゆるりの会」の活動…毎月第2月曜日 14時00分から15時30分

開催日	参加者数	開催日	参加者数	開催日	参加者数
令和6年4月15日	4名	令和6年8月5日	5名	令和6年12月9日	4名
令和6年5月13日	5名	令和6年9月9日	5名	令和7年1月20日	4名
令和6年6月10日	5名	令和6年10月21日	5名	令和7年2月10日	8名
令和6年7月8日	5名	令和6年11月11日	5名	令和7年3月10日	6名

(4) ほっとサービス（住民参加型在宅福祉サービス）事業

住民を主体とした有償の生活支援活動（会員登録制）

・会員数及び提供数

	財部	末吉	大隅	合計
依頼会員数	45名	35名	19名	99名
協力会員数	15名	20名	13名	48名
サービス提供数	51件	179件	155件	385件

・サービスの内容

買い物支援	ゴミ出し・分別	受診の付添	簡単な庭整備	墓参り代行	歩行・更衣介助	調理	清掃	傾聴	家具移動・補強	その他	合計
50	172	4	1	0	0	0	83	26	0	49	385

(5) 福祉教育及びボランティア活動推進事業

・市内の全小中高校をボランティア協力校に指定

	小学校	中学校	高等学校	計
ボランティア協力校数	17	3	1	21
助成金を交付した学校	17	3	1	21

・ボランティア協力校連絡会の開催

年月日	場所	参加者	内容
令和6年6月20日	そお生きいき健康センター	16人	講話「南大隅町における福祉教育学習の取り組みについて」～地域・福祉施設とのふれあいを通して子どもたちが気づき・考え・実践できる福祉教育を目指して～ 社会福祉法人 南大隅町社会福祉協議会 地域福祉係長 大竹野 佑介 氏

			南大隅町立 神山小学校 田代 大輔 氏 ・意見交換 (1) これまでの福祉教育の取り組みや本年度の取り組みについて (2) これからの福祉教育の取り組みについて
令和7年2月27日	そお生きいき健康センター	14人	実践発表「岩北ぽかぽかサロン」 学校施設を利用した地域サロンの開設と児童参加による地域連携・活性化について 曾於市立岩北小学校 教頭 山崎 史恵 氏 ・オレンジキッズプロジェクトの取り組みについて ・グループワーク「こんな福祉教育をやってみよう」

・福祉教育出前講座の開催

場所	参加者数	内容
財部中学校	45名	講話「ふくしとボランティア活動」
岩南小学校	10名	地域のふくしの話、高齢者について、高齢者の疑似体験、岩南体操教室との交流
合計	55名	

・サマーボランティア体験活動の開催

年月日	事業名	参加者	内容
令和6年8月5日～ 8月25日	中高生サマーボランティア体験活動	11名	オリエンテーション、施設での活動、ふりかえりの会 活動終了者：8名 ※施設内でのコロナ感染に伴う活動中止3名

・ふくしワークショップの開催

年月日	場所	参加者	内容
令和6年12月1日 ①10時00分 ②13時30分	そお生きいき健康センター	11名、 高校生ボランティア5名	アイスブレイク、ふくしのお話、防災すごろく、身近なもので防災グッズづくり

(6) ふれあい・いきいきサロン事業

住民主体型の身近な地域における住民の生きがい、つながり、居場所づくりの推進

・サロン団体数

設置数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	22	38	16	76

助成金交付サロン…54サロン

自主運営サロン…22サロン

・サロン団体への開設補助

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
助成団体数	19	21	14	54
助成額	168,000	231,000	142,000	541,000

・ふれあい・いきいきサロン・ミニデイ連絡会

年月日	場所	参加者	内容
令和6年9月12日	そお生きいき健康センター	29名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「フレイル予防-助け助けられの地域」曾於市地域包括支援センター 保健師 戸越 優貴 氏</li> <li>・情報交換</li> </ul>

・サロン活動への専門職派遣…（要請なし）

(7) 居場所づくり事業

・情報紙の発行

地域の居場所同士の情報交換、つながりづくりを目的とした情報紙の発行

つながりもん SOO 通信（第14号（6月）、15号（9月）、16号（12月）、17号（3月）発行）

・ほっと café 俺の開催

男性の在宅介護者を対象に同じ立場の人同士が語り、共感し合い、つながりづくりを推進する居場所づくり

年月日	参加者数	主な内容
令和6年4月16日	5人	カフェ・調理（弁当）
令和6年5月14日	4人	カフェ・調理（弁当）
令和6年6月25日	5人	カフェ・調理（弁当）
令和6年7月16日	4人	カフェ・調理（弁当）
令和6年8月20日	4人	カフェ・調理（弁当）
令和6年9月17日	3人	カフェ・調理（弁当）
令和6年10月15日	5人	カフェ・調理（弁当）
令和6年11月12日	3人	カフェ・調理（弁当）
令和6年12月17日	4人	カフェ・調理（弁当）・しめ縄作り
令和7年1月14日	4人	カフェ・調理（弁当）
令和7年2月18日	5人	カフェ・調理（弁当）
令和7年3月25日	5人	カフェ・調理（弁当）

・男子ごはんの開催

主に男性の一人暮らし高齢者を対象とした料理教室を開催。食の自立を図ると共に仲間づくり、地域参加を促進する居場所づくり。

年月日	参加者数	主な内容
令和6年4月26日	7人	調理を主とした交流
令和6年5月21日	8人	調理を主とした交流
令和6年6月18日	8人	調理を主とした交流
令和6年7月18日	6人	調理を主とした交流
令和6年8月21日	8人	調理を主とした交流
令和6年9月18日	7人	調理を主とした交流
令和6年10月18日	8人	調理を主とした交流
令和6年11月21日	7人	調理を主とした交流
令和6年12月18日	7人	調理を主とした交流
令和7年1月18日	8人	調理を主とした交流
令和7年2月20日	8人	調理を主とした交流
令和7年3月21日	7人	調理を主とした交流

#### 4 歳末たすけあい募金助成事業

(1) 地域の福祉推進（テーマ別課題解決）事業…「1 地域福祉活動推進事業」の「(3) 地域の福祉推進（テーマ別課題解決）事業」を参照

(2) お掃除サポート事業の実施

障がい者の方が自宅で快適に生活できるよう年末年始のお掃除を支援(専門業者に委託)

9月末まで周知、10月1日から受付

サービス実施期間：令和6年11月1日～令和7年1月31日

申込件数：76件（うちキャンセル待ち16件）

サービス実施件数：60件

#### 5 生活支援体制整備事業（受託事業）

地域で生活する高齢者等が自助、共助、公助による切れ目のない支援によりその人らしく安心して生活できるよう、地域による生活支援の仕組みづくりを推進。

(1) 財部地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	0回
地区民児協定例会	12回	地域ケア個別会議	3回
自立支援会議	1回	サロン、体操教室立ち上げ関係	4回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	4回	校区社協事業打合せ	13回
ケース支援検討会	11回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	21回
-----------------	-----

・その他

校区社協ネットワーク会議等

(2) 末吉地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	0回
地区民児協定例会	11回	地域ケア個別会議	11回
自立支援会議	7回	サロン、体操教室立ち上げ関係	11回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	4回	校区社協事業打合せ	0回
ケース支援検討会	8回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	60回
-----------------	-----

・その他

校区社協ネットワーク会議、敬老会等

(3) 大隅地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	0回
地区民児協定例会	10回	地域ケア個別会議	1回
自立支援会議	4回	サロン、体操教室立ち上げ関係	1回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	3回	校区社協事業打合せ	5回
ケース支援検討会	8回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	29回
-----------------	-----

・その他

校区社協ネットワーク会議、座談会、大隅北校区青組地域への講話(11月20日10名)等

6 一般介護予防事業（市委託事業）

介護予防と居場所づくりによるフレイル予防、地域参加、生きがい、つながりづくりの促進。

(1) 指導員及び測定ボランティア養成研修会の開催

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
未実施			

※令和6年5月28日（火）開催を中止

(2) 一般介護予防事業 転倒予防教室実績

（令和7年3月31日現在）

財部地区	開催校区、開催地域、 開催場所	開催 日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
きらり体操教室	財部全域、財部保健福祉 センター	3日	19人	37回	2人	3回

七村体操教室	財部校区南俣、七村自治会、七村自治公民館	12日	15人	104回	2人	14回
正ヶ峯住宅体操教室	財部校区南俣、正ヶ峯住宅自治会、正ヶ峯住宅集会所	12日	8人	56回	2人	14回

末吉地区	開催校区、開催地域、開催場所	開催日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
松尾体操教室	南部校区、松尾自治会 松尾自治公民館	6日	16人	49回	2人	5回
久保体操教室	櫛校区、久保自治会 久保自治公民館	10日	8人	51回	1人	10回
大路体操教室	櫛校区、大路 大路公民館	10日	7人	70回	2人	10回
岩北ぽかぽかサロン	岩北校区、岩北全域 岩北小学校	3日	17人	47回	1人	3回
白毛体操教室	諏訪校区、白毛全域 白毛公民館	12日	20人	165回	2人	14回

大隅地区	開催校区、開催地域、開催場所	開催日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
西鍋ファイト体操教室	笠木校区、西鍋自治会、 西鍋公民館	12日	7人	76回	1人	10回

### (3) 体力測定実績

地域	財部	末吉	大隅
実施カ所数	11カ所	33カ所	20カ所
ボランティア	8人	18人	10人
延べ活動数	27回	73回	50回

### (4) 体操教室フェスタの開催

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
体操教室フェスタ	令和6年11月16日 末吉総合体育館	169人	口腔体操、体操、軽スポーツ紹介、レクリエーション、サンバのリズムで楽しく体Soo!、マルシェ、展示ブースの設置など

## 7 そお暮らしの保健室事業測定ボランティア派遣業務（受託事業）

曾於市が実施する、保健事業と介護予防の一体的事業の一つである、「そお暮らしの保健室事業」に係るボランティアの派遣調整を行いました。

### ・ボランティア派遣実績

地域	月 日	場 所	ボランティア数
財部地域	令和6年5月23日	ヒロセ	2人
	令和6年6月6日	鮫島病院	2人
	令和6年7月4日	ヒロセ	2人
	令和6年7月25日	財部記念病院	2人
	令和6年8月15日	JA 財部支店	3人
	令和6年9月5日	財部温泉センター	3人
	令和6年9月26日	ヒロセ	1人
	令和6年10月15日	JA 財部支店	3人
	令和6年11月7日	財部温泉センター	3人
	令和6年11月28日	ヒロセ	2人
	令和6年12月19日	鮫嶋クリニック	2人
	令和7年1月16日	財部記念病院	2人
	令和7年2月14日	JA 財部支店	3人
	令和7年2月27日	財部温泉センター	3人
末吉地域	令和6年5月16日	A コープ末吉店	4人
	令和6年6月11日	JA 南之郷	1人
	令和6年6月27日	A コープ末吉店	4人
	令和6年7月18日	メセナ	3人
	令和6年8月8日	メセナ	4人
	令和6年9月19日	A コープ末吉店	3人
	令和6年9月26日	A コープ末吉店	4人
	令和6年10月10日	メセナ	4人
	令和6年10月31日	A コープ末吉店	3人
	令和6年11月21日	メセナ	4人
	令和6年12月10日	JA 南之郷	2人
	令和7年1月9日	メセナ	4人
	令和7年1月30日	A コープ末吉店	4人
	令和7年2月18日	A コープ末吉店	3人
令和7年3月6日	メセナ	4人	
大隅地域	令和6年5月9日	そお太くん市場	2人
	令和6年5月30日	農土家市	2人
	令和6年6月20日	ニシムタ	2人
	令和6年7月11日	タイヨー	4人
	令和6年8月1日	タイヨー	4人
	令和6年8月22日	タイヨー	3人

	令和6年9月10日	大隅弥五郎伝説の里	2人
	令和6年10月3日	タイヨー	4人
	令和6年10月24日	農土家市	2人
	令和6年11月14日	そう太くん市場	2人
	令和6年12月5日	タイヨー	3人
	令和6年12月26日	ニシムタ	2人
	令和7年1月23日	タイヨー	4人
	令和7年2月4日	大隅弥五郎伝説の里	2人
計			122人

## 8 福祉資金貸付事業

世帯の生活の自立と在宅福祉、生活助長を図ることを目的とした、資金貸付と相談支援

### (1) 相談・援助と課題解決への支援…77件

### (2) 生活福祉資金貸付事業への協力

・生活福祉資金貸付状況

貸付種類別		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	44件	24,100,000円
	うちコロナ特例	43件	48,850,000円
福祉資金	福祉費	0件	0円
	技能習得経費	2件	3,500,000円
	障害者用自動車購入経費	1件	200,000円
	住居移転等経費	3件	882,000円
	その他日常生活経費	0件	0円
教育支援資金	教育支援費・就学支度費	10件	21,241,000円
	教育支援費	1件	1,440,000円
	就学支度費	4件	1,263,000円
福祉資金	緊急小口資金	45件	7,900,000円
	うちコロナ特例	44件	7,500,000円
計		110件	60,526,000円

### (3) 小口福祉資金貸付事業

・小口福祉資金の貸付状況

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
当年度貸付件数	1件	1件	0件	2件
当年度貸付金額	30,000円	30,000円	0円	60,000円
当年度償還額	30,000円	46,000円	6,000円	82,000円

未償還額計	93,000円	115,000円	32,000円	240,000円
-------	---------	----------	---------	----------

(4) 地域くらし・ささえあい事業

・特例貸付件数

資金	貸付件数	償還完了	免除	猶予	滞納	償還中	
緊急小口	<b>111</b>	<b>16</b>	<b>54</b>	<b>5</b>	<b>35</b>	<b>1</b>	
総合支 援資金	初回	<b>62</b>	<b>0</b>	<b>34</b>	<b>2</b>	<b>18</b>	<b>8</b>
	延長	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>1</b>
	再貸付	<b>17</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>3</b>
合計	<b>203</b>	<b>16</b>	<b>103</b>	<b>7</b>	<b>64</b>	<b>13</b>	

・相談支援件数

	電話	訪問	来所	その他	計
合計	<b>76 件</b>	<b>26 件</b>	<b>34 件</b>	<b>15 件</b>	<b>151 件</b>

### Ⅲ 地域福祉課 事業係関係

事業係は、令和 6 年 4 月に介護報酬改定があり、各事業所が様々な加算を算定できる体制づくりに努め、サービスの安定的かつ継続的な提供を図りました。また、新型コロナウイルス感染症等の感染対策に対しても、継続した予防や対応に努めると共に、業務継続マニュアルの見直し、訓練等を行いました。

居宅介護支援事業については、4 人体制に変わり、また介護報酬改定等がありました。前年度に引き続き、他事業所との合同研修会や介護支援専門員実習生の受入も実施しました。今後も継続した特定事業所加算要件を維持する為にも、各々のケアマネジメント能力の向上や必要資格の取得（維持）に努め、利用者やご家族、地域の方々の安心した生活を支援しつつ、地域課題にも目を向けていきます。

訪問介護事業については、介護報酬改定により基本報酬が概ね 2%以上の引き下げとなりましたが、新たな加算を取得することで介護報酬の改善に努めました。また加算取得に伴い、利用者個々のサービス内容の見直しやサービスの質の向上、職員の自立支援への意識を高める研修等に取り組みました。

訪問入浴介護においては、訪問入浴車両の老朽化に伴い、JKA 補助事業に申請し、新しい車両を導入しました。その結果、計画的かつ継続的に、不具合なく安心安全なサービスを提供できています。また、職員にとっても環境が整うことで、モチベーションの向上につながり、サービスの向上にも繋がりました。実績についても、今年度も目標値を達成できました。

通所介護事業については、非常勤臨時職員が 1 名退職されたことや利用者数及び利用回数が減ったことにより前年度と比較し収入が大幅に減少となりました。新たな試みとしては事業所間の交流を目的に市内通所介護 4 事業所合同のレクリエーション大会や、大隅町の他の社会福祉法人の夏祭りに参加しました。また、令和 5 年度の要介護度改善率が曾於市内の事業所で最も良い結果となり、引き続き充実した個別機能訓練に努めていくと共に、新規利用者の受入れなどを積極的に行いながら経営の安定を図っていきます。

小規模多機能型居宅介護事業については、新規利用の受け入れはありましたが、入院継続や施設入所により契約終了となり、登録定員 22 名中 20 名未満の登録者数で推移したことで、減収となりました。令和 6 年 4 月の介護報酬改定で『小規模多機能型居宅介護における認知症対応力の更なる強化を図る』観点から認知症加算が新設され、加算取得しました。認知症介護実践リーダー研修修了者を中心に認知症ケアに関する勉強会を行い職員全員で専門的な認知症ケアを実施し、認知症ケアの質の向上に繋がりました。

訪問給食サービス事業については、利用者数の実績は目標数値の 96%を達成しました。食材費や各種経費の値上げに伴い、前年度より経常経費が増加しました。調理器具の老朽化に伴い、新規調理器具を導入し、調理負担の軽減に繋がるとともに、配食内容の安定化にも繋がっています。その中で、利用者の要望する食事内容に近づけられるよう、試食会や提案会にも積極的に参加し「個別対応」に尽力しました。また、職員全員で全コースの配食を実施することにより、利用者の状況把握、各関係機関への情報提供などを積極的に実施し、職員の意識の向上、サービスの向上に繋がっています。

1 居宅介護支援事業（第1号介護予防支援事業含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	4 人	5.1 人	-1.1 人
	延べケアプラン数(介護)	1,835 件	2,052 件	-217 件
	延べケアプラン数(予防)	89 件	88 件	1 件
	営業日数	242 日	240 日	2 日
	平均介護度	2.05	2.08	-0.03
収益性	サービス活動収益	30,183,794 円	33,083,146 円	-2,899,352 円
	サービス活動費用	23,725,176 円	28,885,264 円	-5,160,088 円
	サービス活動増減差額	6,458,618 円	4,197,882 円	2,260,736 円
	増減差額率	21.4 %	12.7 %	8.7 %
機能性	1月平均ケアプラン数	160 件	178 件	-18 件
	職員1人当たりケアプラン数	40.1 件	35 件	5.1 件
	ケアプラン1件当たりのサービス活動収益	15,688 円	15,459 円	229 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	69.8 %	78.5 %	-8.7 %
	経費率(事務費,事業費)	8.7 %	8.6 %	0.1 %
	減価償却費率	0 %	0.2 %	-0.2 %
生産性	職員1人当たり給与費	5,268,690 円	5,088,952 円	179,738 円
	職員1人当たりサービス活動収益	7,545,949 円	6,486,891 円	1,059,058 円
	労働生産性	6,861,039 円	5,887,442 円	973,597 円
	労働分配率	76.8 %	86.4 %	-9.6 %

(1) 定例会の開催（毎週1回）※基本的火曜日に実施

(2) 他法人居宅介護支援事業所との共同での事例検討会、研修会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年7月4日	生きいき健康センター内	16名 ※社協職員3名含	①生活相談センターについて ・家計改善支援事業について ・グループワーク ②令和7年度 合同研修会について

(3) 特定事業所としての体制維持

特定事業所加算Ⅱの要件でもある主任介護支援専門員の確保（維持）や介護支援専門員の更新時期の管理し、その他事業所との連携強化に努めました。

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年1月～3月	鹿児島市内	1名	主任介護支援専門員研修 修了（鎌田智洋）

(4) 法定研修等における実習受入事業所としての人材育成協力体制の確保

年月日	場所	参加者	主な内容
2月6日、18日、19日、20日、28日 (半日も含む)	大隅支所	2名	・オリエンテーション ・ケアマネジメント業務の見学実習・実施 ・模擬プランの作成・添削等 ※3日間の実習期間

(5) 介護支援専門員業務関連の改善

令和6年4月の改定に伴い、新たな加算取得の要件の確認や文言等の改善を図りました。

(6) 運営基準に基づく業務遂行の徹底及び確認

定例会において、運営基準で定められる法定研修を年間通して計画、実施することができました。

(7) 介護支援専門員協議会、その他関連団体等が開催する研修会への積極的参加

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年6月21日	大隅農産加工センター	2名	令和6年度 鹿児島県介護支援専門員協議会曾於支部研修
令和6年7月17日	オンライン	4名	令和6年度介護保険集団指導
令和6年7月26日	県庁	1名	令和6年度キャラバン・メイト養成研修
令和6年8月1日	オンライン	1名	令和6年度権利擁護推進員養成研修
令和6年10月31日	大隅農産加工センター	1名	令和6年度第2回難病支援実務者検討会及び 小児慢性疾患児支援事業における広域連携会議
令和6年11月12日	大隅地域振興局	1名	大隅地域入退院支援ルールに係るケアマネ会議
令和6年12月20日	末吉中央公民館	2名	認知症に関する講演会 ～オフィス藤田 古城先生～
令和7年1月27日	オンライン	1名	全国福祉教育推進員研修修了者 フォローアップ研修
令和7年2月4日	末吉中央公民館	2名	令和6年度介護保険サービス事業所・施設等 研修（集団指導含め）

(8) 多職種連携会議等への参加

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年10月5日	池田病院	1名	第3回 医療・介護連携会議「特別講演」
令和7年1月23日	大隅地域振興局	1名	大隅地域入退院支援ルールに係る 医療・介護合同会議

(9) BCP（事業継続計画）の作成・定期的な見直しの実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年6月12日	大隅支所	4名	災害時におけるBCP書類の見直し
令和6年9月17日	大隅支所	4名	感染時におけるBCP書類の見直し
令和7年2月17日	オンライン	1名	令和6年度第3回鹿児島県介護支援専門員研修 ～能登半島から学ぶBCP運用と地域連携～

(10) ターミナル期における利用者の意向に応えられる体制づくり

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年9月28日	やっちくふれ あいセンター	2名	きいれ浜田クリニック 院長 濱田 努先生 ACP講演会「人生会議を話し合ってみよう」
令和6年11月22日	生きいき健康 センター	2名	曾於市介護支援専門員研修会 「ターミナルケア～支援者にできること～」

(11) 生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり

- ア 居宅内の情報共有におけるLINEワークスの活用
- イ 文書交付の効率化（FAXを活用しての提供票交付）
- ウ 寿システムを活用した情報連携システムの活用（給付管理業務）

2 訪問介護事業（第1号訪問事業含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	4.3 人	4.9 人	-0.6 人
	延べ利用者数	299.0 人	313.0 人	-14 人
	延べ利用者数(基準型・総合)	255.0 人	320.0 人	-65 人
	利用者延べ回数	3,248 回	3,516 回	-268 回
	利用者延べ回数(基準型・総合)	1,533 回	1,920 回	-387 回
	営業日数	365 日	366 日	-1 日
	平均介護度	1.39	1.21	0.18
収益性	サービス活動収益	20,939,255 円	20,619,008 円	320,247 円
	サービス活動費用	22,024,350 円	20,756,753 円	1,267,597 円
	サービス活動増減差額	-1,085,095 円	-137,745 円	-947,350 円
	増減差額率	-5.2 %	-0.7 %	-4.5 %
機能性	1日平均利用者数	13.1 人	14.9 人	-1.8 人
	職員1人当たり1日の担当利用者数	3.0 人	3.0 人	0 人
	利用者1人当たりサービス活動収益	4,380 円	3,793 円	587 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	97.6 %	93.5 %	4.1 %
	経費率(事務費,事業費)	7.6 %	7.1 %	0.5 %
	減価償却費率	0.0 %	0.0 %	0.0 %
生産性	職員1人当たり給与費	4,703,444 円	3,932,943 円	770,501 円
	職員1人当たりサービス活動収益	4,822,861 円	4,207,961 円	614,900 円
	労働生産性	4,405,252 円	3,858,456 円	546,796 円
	労働分配率	106.8 %	101.9 %	4.9 %

(1) 定例会の開催（毎月）

(2) 各関係団体等が開催する研修会への参加

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年2月4日	末吉中央公民館	1名	介護保険サービス事業所・施設等研修会

(3) 介護福祉士資格取得の促進…未実施

(4) 認知症ケア等の専門知識の強化

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年10月28日	財部本所	13名	在宅生活を続けるための認知症ケア

(5) 看取り期の利用者、重度者など様々な要望に応えられる体制づくり……利用者の状態等に応じた対応ができる連絡体制の確保、看取り期における対応方針を定める、看取りに関する職員研修実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年11月25日	財部本所	12名	ターミナルケア、聴く力を身につけるには

(6) 高齢者虐待防止の推進、身体拘束等の適正化のため定期的な委員会、勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月3日	財部本所	7名	虐待防止及び身体拘束適正化研修
令和6年12月4日	財部本所	4名	虐待防止及び身体拘束適正化研修
令和7年3月21日	財部本所	5名	身体拘束・虐待防止委員会

(7) 統一した支援実施のためのヘルパー間の連携強化…定例会にてケース検討実施、LINE ワークスでの迅速な情報共有

(8) 関係機関・医療・福祉サービスと連携を図り総合的なサービスの提供…担当者会議、適宜ケース会議の出席

(9) BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年1月24日	財部本所	11名	業務継続計画研修、地震を想定した机上訓練

(10) 生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり…情報共有やシフト管理における LINE ワークスの活用

(11) 安定した支援提供・事業継続の為に人材確保…社会保険適用拡大に伴う職員の労働時間見直しによる支援提供時間の増

(12) 感染症や食中毒の予防・まん延防止のための対策を検討するため定期的な委員会、勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年3月21日	財部本所	5名	感染症対策委員会、各事業所における状況

### 3 訪問入浴介護事業（介護予防訪問入浴介護含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	2.5 人	1.5 人	1 人
	延べ利用者数	168.0 人	107.0 人	61 人
	利用者延べ回数	1,061 回	684 回	377 回
	営業日数	260 日	258 日	2 日
	平均介護度	3.68	3.87	-0.19
収益性	サービス活動収益	15,333,309 円	9,676,302 円	5,657,007 円
	サービス活動費用	10,587,057 円	5,515,307 円	5,071,750 円
	サービス活動増減差額	4,746,252 円	4,160,995 円	585,257 円
	増減差額率	31.0 %	43.0 %	-12.0 %
機能性	1日平均利用者数	4.1 人	2.7 人	1.4 人
	職員1人当たり1日の担当利用者数	1.7 人	1.8 人	-0.1 人
	利用者1人当たりサービス活動収益	14,452 円	14,147 円	305 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	57.3 %	49.1 %	8.2 %
	経費率(事務費,事業費)	7.0 %	7.9 %	-0.9 %
	減価償却費率	4.3 %	0.0 %	4.3 %
生産性	職員1人当たり給与費	3,584,727 円	3,164,877 円	419,850 円
	職員1人当たりサービス活動収益	6,258,493 円	6,450,868 円	-192,375 円
	労働生産性	5,530,160 円	5,913,628 円	-383,468 円
	労働分配率	64.8 %	53.5 %	11.3 %

(1) 定例会の開催（毎月）

(2) 各関係団体等が開催する研修会への参加

年月日	場所	参加者	主な内容
未実施			

(3) 認知症及び認知症ケア等の勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
未実施			

(4) 看取り期のサービス提供において対応体制の整備、医療機関等の多職種との連携強化、職員の具体的な対応、研修やPDCAの取り組み

年月日	場所	参加者	主な内容
未実施			

(5) 高齢者虐待防止の推進、身体拘束等の適正化のため、定期的な委員会、勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月4日	財部本所	4名	虐待防止及び身体拘束適正化研修
令和7年3月21日	財部本所	5名	身体拘束・虐待防止委員会

(6) 感染防止のための洗浄消毒の徹底と定期的な感染症防止研修の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年3月21日	財部本所	5名	感染症対策委員会、各事業所における状況

(7) 入浴機器類の定期的点検の実施と入浴機器の安全確保…毎月1日車両点検実施

(8) 入浴車両の安全運転と交通法規の遵守徹底

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年10月31日	財部本所	5名	法令遵守研修
令和6年11月18日	財部本所	5名	交通安全協会による法令講習受講

(9) BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年1月24日	財部本所	5名	業務継続計画研修、地震を想定した机上訓練

(10) 曾於市唯一の訪問入浴介護事業所としての啓発活動…インスタグラム及びホームページ掲載

(11) 生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり…情報共有やシフト管理における LINEワークスの活用

(12) 安定した支援提供のための人材確保…社会保険適用拡大に伴う職員の労働時間見直しによる支援提供時間の増

#### 4 通所介護事業（第1号通所事業含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所 データ	定員数	36 人	36 人	0 人
	常勤換算職員数	10.3 人	11.0 人	-0.7 人
	利用者延べ回数	4,497 回	5,016 回	-519 回
	利用者延べ回数(基準型)	944 回	1,054 回	-110 回
	利用者延べ回数(基準緩和型)	135 回	249 回	-114 回
	営業日数	306 日	309 日	-3 日
	平均介護度	1.07	1.26	-0.19
収益性	サービス活動収益	44,575,377 円	50,656,846 円	-6,081,469 円
	サービス活動費用	41,656,989 円	41,634,937 円	22,052 円
	サービス活動増減差額	2,918,388 円	9,021,909 円	-6,103,521 円
	増減差額率	6.5 %	17.8 %	-11.3 %
機能性	1日当たりの利用者数	17.8 人	19.6 人	-1.8 人
	1日当たり平均利用率(稼働率)	49.4 %	54.6 %	-5.2 %
	利用者10人当たり職員数	5.8 人	5.6 人	0.2 人
	利用者1人1日当たりのサービス活動収益	8,192 円	8,345 円	-153 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	72.2 %	64.0 %	8.2 %
	経費率(事務費,事業費)	19.9 %	17.0 %	2.9 %
	減価償却費率	1.5 %	1.4 %	0.1 %
生産性	職員1人当たり給与費	3,082,860 円	2,919,696 円	163,164 円
	職員1人当たりサービス活動収益	4,313,746 円	4,605,168 円	-291,422 円
	労働生産性	3,338,180 円	3,705,264 円	-367,084 円
	労働分配率	92.4 %	78.8 %	13.6 %

(1) 定例会の開催（毎月） ※原則毎月第1月曜日開催

(2) 法定研修に加え、認知症ケアや介護技術に関する勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年4月8日	大隅支所	12名	プライバシー保護・法令遵守、接遇・マナー
令和6年5月7日	大隅支所	10名	非常災害時の対応
令和6年6月3日	大隅支所	11名	食中毒・熱中症の予防・対策
令和6年7月8日	大隅支所	10名	認知症及び認知症ケア① パーソンセンタードケアについて
令和6年8月5日	大隅支所	10名	感染症の予防対策と蔓延防止
令和6年9月9日	大隅支所	9名	身体拘束・虐待防止
令和6年10月7日	大隅支所	11名	事故・緊急時対応、リスクマネジメント

令和6年11月5日	大隅支所	10名	介護予防・要介護度進行予防
令和6年12月12日	大隅支所	11名	認知症及び認知症ケア②
令和6年12月20日	中央公民館	2名	曾於市認知症研修
令和7年1月6日	大隅支所	9名	介護技術・入浴介助研修
令和7年2月3日	大隅支所	11名	ハラスメント防止について

(3) 送迎車両の整備と乗車前後点検の実施、及び安全運転と交通法規の遵守徹底

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年6月26日	末吉総合センター	1名	令和6年度安全運転管理者法定講習
令和6年11月15日	大隅	11名	職員研修『交通安全教室』

(4) 法令遵守の徹底、身体拘束・虐待防止の徹底

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年9月9日	本所	1名	第1回身体拘束・虐待防止委員会
令和6年12月3日 令和6年12月4日	大隅	11名	令和6年度身体拘束・虐待防止全体研修
令和7年3月21日	本所	1名	第2回身体拘束・虐待防止委員会

(5) 感染防止のための洗浄消毒の徹底と定期的な感染防止研修の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年9月9日	本所	1名	第1回感染症対策委員会
令和7年3月21日	本所	1名	第2回感染症対策委員会

(6) 曾於市介護予防・日常生活支援総合事業に応じた事業の展開と、それに伴う曾於市認定介護予防サポーターの育成

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月13日	大隅	2名	曾於市認定介護予防サポーター意見交換会

(7) 介護福祉士資格取得の促進…未実施

(8) 地域住民やボランティア団体、関係機関との連携及び協力

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年8月21日	シオン舎	8名	令和6年度脳卒中後遺症当事者の会「ひだまりカフェ」夏祭り参加 ※利用者で脳梗塞後遺症がある方々を中心に参加
令和6年12月7日	シオン舎	2名	シオン舎クリスマス会参加

(9) BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施…災害時、感染症各 BCP の見直しを令和 6 年 8 月 1 日に実施

(10) 介護現場における生産性向上に寄与する取り組みの促進等による職場環境の改善

年月日	場所	参加者	主な内容
令和 6 年 9 月 12 日	大隅支所	<b>2 名</b>	科学的介護情報システム(LIFE)第 1 回説明会
令和 7 年 2 月 21 日	大隅支所	<b>1 名</b>	県社協介護生産性向上に関する研修会

5 小規模多機能型居宅介護事業（介護予防小規模多機能型居宅介護含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所 データ	定員	22.0 人	22.0 人	0 人
	常勤換算職員数	10.9 人	10.3 人	0.6 人
	延べ登録者数	229 人	245 人	-16 人
	延べ通い回数	2,412 回	2,969 回	-557 回
	延べ宿泊回数	130 回	196 回	-66 回
	延べ訪問回数	6,115 回	5,507 回	608 回
	営業日数	365 日	366 日	-1 日
	平均介護度	2.07	2.10	-0.03
収益性	サービス活動収益	51,726,134 円	54,819,810 円	-3,093,676 円
	サービス活動費用	49,194,035 円	44,907,813 円	4,286,222 円
	サービス活動増減差額	2,532,099 円	9,911,997 円	-7,379,898 円
	増減差額率	4.9 %	18.1 %	-13.2 %
機能性	1月平均登録者数	19.1 人	20.4 人	-1.3 人
	1月当たり平均登録率(稼働率)	86.7 %	92.8 %	-6.1 件
	登録者1人当たりの サービス活動収益	225,878 円	223,754 円	2124 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	84.9 %	72.8 %	12.1 %
	経費率(事務費,事業費)	9.5 %	8.6 %	0.9 %
	減価償却費率	1.3 %	1.6 %	-0.3 %
生産性	職員1人当たり給与費	4,011,355 円	3,872,077 円	139,278 円
	職員1人当たりサービス活動収益	4,742,254 円	5,322,312 円	-580,058 円
	労働生産性	4,176,328 円	4,743,853 円	-567,525 円
	労働分配率	87.8 %	79.5 %	8.3 %

(1) 定例会の開催（毎月）及び運営推進会議の開催（隔月）

(2) 高齢者虐待防止の推進・身体拘束の適正化の推進のため定期的な委員会・勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年9月9日	本所	1名	第1回身体拘束・虐待防止委員会
令和6年9月13日	末吉支所	3名	曾於市介護支援専門員及び介護従事者合同研修会 参加『高齢者虐待、身体拘束、不適切なケア』
令和6年12月3日 令和6年12月4日	大隅支所	15名	令和6年度身体拘束・虐待防止全体研修会
令和7年3月21日	本所	1名	第2回身体拘束・虐待防止委員会

(3) 法定研修に加え、認知症ケアや介護技術、保健に関する勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年4月30日	より愛さかもと	16名	緊急時の対応
令和6年5月21日	より愛さかもと	16名	認知症及び認知症ケア
令和6年7月26日	より愛さかもと	15名	事故の発生予防・再発防止
令和6年8月19日	より愛さかもと	15名	プライバシー保護
令和6年9月27日	そお生きいき健康センター	3名	認知症関連施設職員研修会参加
令和6年9月30日	より愛さかもと	15名	腰痛予防
令和6年10月21日	より愛さかもと	15名	倫理及び法令遵守
令和6年11月18日	より愛さかもと	15名	成年後見制度
令和6年12月16日	より愛さかもと	15名	ヒートショックについて
令和6年12月20日	末吉中央公民館	2名	曾於市介護支援専門委員及び介護職員等認知症に関する講演会

・令和6年度介護報酬改定により認知症対応力の更なる強化を図る観点から、定期的に定例会にて認知症介護実践リーダー研修修了者の職員が認知症ケアの研修を行い知識を深めました。利用者様個人を尊重したケアを意識して、チームケアを実践した。

(4) 地域との連携強化と地域福祉活動の促進…地域の会議へ出席及び行事等へ参加、地域住民からの困り事や相談対応、及び関係機関への繋ぎや連携を図った

(5) 地域包括ケアシステム推進を担う事業所としての機能強化（宿泊機能強化等）…要介護度が重くても介護者の負担を軽減しながら住み慣れた自宅で生活できるように、状態変化及び緊急時等も柔軟に対応した

(6) 認知症に対する地域の理解促進のための啓発活動

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年11月9日 令和6年11月10日	そお市民祭 (栄楽公園)	3名	曾於市認知症ホームの会事業所職員により、認知症ほっとカフェ開催(啓発及び相談対応)

・随時、利用者様の御家族及び地域住民に対して認知症や認知症ケアについて説明及び助言等対応を行った。

(7) 感染防止及び衛生管理のための定期的な研修の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年6月26日	より愛さかもと	15名	食中毒予防・対策
令和6年9月9日	本所	1名	第1回感染症対策委員会
令和6年10月11日	そお生きいき健康センター	1名	曾於市介護支援専門員研修会 感染症について
令和7年3月21日	本所	1名	第2回感染症対策委員会

・毎月定例会にて確認を行い、対応方法の確認や感染防止及び拡大防止に努めた。

(8) BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施…感染症及び自然災害時の対応の見直しの実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年1月24日	より愛さかもと	<b>14名</b>	感染症 (発熱時の対応について確認及び机上訓練)
令和7年2月19日	より愛さかもと	<b>14名</b>	自然災害時(地震発生時の対応について 確認及び机上訓練)
令和7年2月28日 令和7年3月26日	より愛さかもと	利用者様 職員	地震発生時の対応について、 対応確認及び避難訓練

・感染症及び自然災害時共に、定期的に見直しを行った。

(9) 各種資格取得の促進…随時、職員へ情報提供を行った。今年度は資格取得者なし。

(10) 介護現場における生産性の向上に資する取り組みの促進を図る

年月日	場所	参加者	主な内容
令和7年3月18日	より愛さかもと	<b>14名</b>	介護現場における生産性の向上の取り組み (すぐに取り組めることの確認)

・ノートパソコンやラインワークス及びライン(業務用)を活用や見える化を図り、利用者様の支援及び業務について迅速に情報共有を行えるように努めた。

6 居宅介護事業（重度訪問介護事業含む） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	0.7 人	1.2 人	-0.5 人
	延べ利用者数	78.0 人	84.5 人	-6.5 人
	利用者延べ回数	474 回	1,169 回	-695 回
	営業日数	293 日	328 日	-35 日
	平均障がい支援区分	3.76	3.85	-0.09
収益性	サービス活動収益	4,681,073 円	6,689,320 円	-2,008,247 円
	サービス活動費用	4,744,226 円	6,634,204 円	-1,889,978 円
	サービス活動増減差額	-63,153 円	55,116 円	-118,269 円
	増減差額率	-1.3 %	0.8 %	-2.1 %
機能性	1日平均利用者数	1.6 人	3.6 人	-2.0 人
	職員1人当たり1日の担当利用者数	2.3 人	3.0 人	-0.7 人
	利用者1件当たりのサービス活動収益	9,876 円	5,722 円	4,154 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	93.9 %	92.5 %	1.4 %
	経費率(事務費,事業費)	7.4 %	6.7 %	0.7 %
	減価償却費率	0.0 %	0.0 %	0 %
生産性	職員1人当たり給与費	6,201,673 円	5,153,679 円	1,047,994 円
	職員1人当たりサービス活動収益	6,608,574 円	5,574,433 円	1,034,141 円
	労働生産性	6,046,458 円	5,138,281 円	908,177 円
	労働分配率	102.6 %	100.3 %	2.3 %

(1) 定例会の開催（毎月）

(2) 障がいに応じた介護技術の勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月23日	財部本所	15名	各種障害の特性と支援ポイント

(3) 精神障がい及び知的障がい者の理解のための研修会への参加

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月23日	財部本所	15名	各種障害の特性と支援ポイント

(4) 障がい者虐待防止・権利擁護に関する勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月23日	財部本所	15名	通報の意義と通報後の対応について
令和7年2月10日	リナシティかのや	1名	鹿児島県障害者虐待防止・権利擁護研修

- (5) 関係機関・医療・障害サービスと連携を図り総合的なサービスの提供…市役所、教育機関、医療機関、その他の関係機関との連絡体制確保、ケース会議、検討会実施
- (6) 各種資格取得の促進…未実施
- (7) 統一した支援実施のためのヘルパー間の連携強化…定例会にてケース検討実施、LINE ワークスでの迅速な情報共有
- (8) 看取り期の利用者、重度者など様々な要望に応えられる体制づくり…利用者の状態等に応じた対応ができる連絡体制の確保、看取り期における対応方針を定める、看取りに関する職員研修実施

7 地域生活支援事業（障害者総合支援法等に基づく訪問入浴サービス事業・生活サポート事業・移動支援事業） | 3月末対比

(1) 訪問入浴サービス事業

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	0.3 人	0.4 人	-0.1 人
	延べ利用者数	24.0 人	27.0 人	-3 人
	利用者延べ回数	120 回	216 回	-96 回
	営業日数	120 日	152 日	-32 日
	平均障がい支援区分	6.00	4.67	1.33
収益性	サービス活動収益	1,500,000 円	2,700,000 円	-1,200,000 円
	サービス活動費用	971,422 円	1,396,127 円	-424,705 円
	サービス活動増減差額	528,578 円	1,303,873 円	-775,295 円
	増減差額率	35.2 %	48.3 %	-13.1 %
機能性	1月平均利用者数	1.0 人	1.4 人	-0.4 人
	職員1人当たり1日の担当利用者数	3.0 人	3.6 人	-0.6 人
	利用者1件当たりのサービス活動収益	12,500 円	12,500 円	0 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	57.3 %	44.1 %	13.2 %
	経費率(事務費,事業費)	7.5 %	7.7 %	-0.2 %
	減価償却費率	0.0 %	0.0 %	0 %
生産性	職員1人当たり給与費	2,560,569 円	2,973,513 円	-412,944 円
	職員1人当たりサービス活動収益	4,470,939 円	6,750,000 円	-2,279,061 円
	労働生産性	4,123,615 円	6,206,788 円	-2,083,173 円
	労働分配率	62.1 %	47.9 %	14.2 %

(2) 生活サポート事業利用実績…実績なし

(3) 移動支援事業経営指標（受託事業） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所データ	延べ利用者数	48 人	28 人	20 人
	利用者延べ回数	53 回	46 回	7 回
	営業日数	50 日	45 日	5 日

## 8 訪問給食サービス事業

### (1) 大隅地区高齢者訪問給食サービス事業（受託事業）及び給食サービス事業（自主事業） | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所 データ	常勤換算職員数	6.6 人	6.1 人	0.5 人
	延べ利用者数(委託)	1,591 人	1,714 人	-123 人
	延べ利用者数(自主)	105 人	68 人	37 人
	利用者延べ配食数(委託)	41,120 食	42,637 食	-1,517 食
	利用者延べ配食数(自主)	1,622 食	1,009 食	613 食
	営業日数	243 日	243 日	0 日
収益性	サービス活動収益	37,851,440 円	38,897,600 円	-1,046,160 円
	サービス活動費用	36,609,080 円	35,127,869 円	1,481,211 円
	サービス活動増減差額	1,242,360 円	3,769,731 円	-2,527,371 円
	増減差額率	3.3 %	9.7 %	-6.4 %
機能性	1日平均利用配食数	175.9 食	179.6 食	-3.7 食
	職員1人当たり1日の担当利用配食数	26.6 食	29.4 食	-2.8 食
	利用者1件当たりのサービス活動収益	921 円	912 円	9 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	59.4 %	54.5 %	4.9 %
	経費率(事務費,事業費)	36.9 %	34.5 %	2.4 %
	減価償却費率	0.7 %	2.3 %	-1.6 %
生産性	職員1人当たり給与費	2,933,197 円	3,020,704 円	-87,507 円
	職員1人当たりサービス活動収益	5,729,352 円	6,376,656 円	-647,304 円
	労働生産性	3,081,774 円	3,519,124 円	-437,350 円
	労働分配率	95.2 %	85.8 %	9.4 %

ア 定例会の開催（毎月）

イ 衛生管理の徹底及び感染防止のための定期的研修の実施…定例会等で法令研修会の開催

- ・ 厨房害虫駆除定期防除の実施 年3回（令和6年度 7/13・12/14・3/8 実施）
- ・ 厨房内微生物検査（大腸菌群・サルモネラ菌・黄色ブドウ球菌）の実施 年6回

ウ 調理機器の老朽化による改修のための市との協議

- ・ 調理機器老朽化に伴い、スチームコンベクションオーブン1台・ガス炊飯器2台を導入（令和6年6月29日）

- ・ 曾於市学校給食センターの統合に伴い、不要になった保存食用冷凍庫1台・野菜用スライサー1台（末吉中学校より）、冷凍冷蔵庫1台（末吉小学校より）移設（令和6年7月23日）

エ 身体状況及び個別のニーズに応じた食事提供の実施…食札を使用した個別対応（食事形態の個別対応やアレルギー食・減塩・カリウム除去食の個別対応）

オ 各事業所や民生委員、在宅福祉アドバイザー等との連携による見守り支援…入退院や在宅状況の各関係機関との情報共有と連携の実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年12月10日	大隅支所	1名	昭南病院地域連携室との情報共有 「退院後の在宅生活における訪問給食サービス内容の確認及び配食状況の情報共有」

カ 配達車両の整備、乗車前後点検の実施及び安全運転と交通法規の遵守徹底

キ 個別対応等の取り組み実施の啓発活動…台風上陸の非常食配布時、各居宅への事前聞き取りを実施、非常食の個別対応を実施

非常食配食年月日	対応食	主な内容
令和6年8月28日	8月29日昼夜 30日昼夜分	台風事前対策として非常食の配布
令和7年2月4日	2月5日昼夜分	積雪事前対策として非常食の配布

ク 栄養士会及び各関係事業所が開催する研修会及び高齢者対応給食提案会への参加

・栄養士会開催の勉強会（調理実習）に参加

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年6月18日	健康ふれあい館	1名	新しい県健康増進計画「健康かごしま21」と栄養士に求められる役割
令和6年11月19日	健康ふれあい館	欠席	・給食施設における非常食の備え ・近年の災害食について

・各関係事業所開催の高齢者対応給食提案会及び試食会・研修会に参加

年月日	事業所	主な内容
令和6年7月23日	日本食研	秋の食材にむけての試食・提案会
令和6年9月11日	南給	福祉関係を含む食品展示・試食・提案会
令和7年2月12日	日本食研	春の食材にむけての試食・提案会
令和7年3月12日	日本食研	ショックケン再発見提案会

## 9 子育て世帯訪問支援事業

令和6年度より市から受託。家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を、訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的に支援を行いました。

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
事業所 データ	延べ利用者数	16人	－人	－人
	利用者延べ回数	56回	－回	－回

#### IV 権利擁護センター関係

福祉サービス利用支援事業は、専門員と支援員が連携を図りながら、53名の利用者の福祉サービス利用支援に取り組み、法人後見事業では、成年後見人として本会が受任した件数は9件となり、本人の意思決定支援を踏まえながら、継続的な権利擁護に努めました。

また、市より受託している成年後見制度利用促進事業の中核機関事業については、成年後見制度等の相談対応、後見人の集い、権利擁護出前講座、権利擁護支援会議等の開催を行い、成年後見制度利用促進や後見人活動支援、広報・普及啓発等に積極的に取り組みました。

「身寄りのない方の支援に関するガイドライン」については、引き続き内容等を協議し、より実用性の高いガイドライン作成にむけて意見交換等に取り組みました。その他、中核機関間の権利擁護支援ネットワーク構築を図ることを目的に大隅地域中核機関意見交換会を2回開催しました。

今後も、認知症高齢者や障がい者等、地域において権利を主張することが困難な市民の方々の権利を擁護するために、各関係機関と連携・協働しながら取り組んで参ります。

#### 権利擁護センター関係事業実績

##### 1 福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）

###### (1) 専門員数、支援員数、実利用者数

- ・専門員数…3人
- ・支援員数…20人
- ・実利用者数 | 3月末対比

実施年度	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
令和6年度	35人	8人	10人	0人	53人
令和5年度	41人	5人	8人	0人	54人
前年度対比	-6人	3人	2人	0人	-1人

###### (2) 相談の受付 | 3月末対比

実施年度	相談援助件数
令和6年度	1,518件
令和5年度	1,498件
前年度対比	20件

###### (3) 利用支援員連絡会の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
福祉サービス利用支援支援員連絡会 (本会主催)	令和7年3月11日	18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動発表</li> <li>・振り返り、意見交換</li> <li>・事務処理について</li> </ul>

###### (4) 専門員会議、利用支援員研修会への参加

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
第1回専門員会議	令和6年8月9日	1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施状況及び実地業務調査等について</li> <li>・福祉サービス利用支援事業に係る事務処理について</li> </ul>

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度利用促進について</li> <li>・利用者の権利を尊重した支援の在り方について</li> </ul>
福祉サービス利用支援支援員研修会 (県社協主催)	令和6年12月6日	4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス利用支援事業の現状について</li> <li>・利用者の人権を尊重した支援のあり方について</li> </ul>
第2回専門員会議	令和7年2月20日	1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス利用支援事業の実施状況及び実地業務調査結果等について</li> <li>・福祉サービス利用支援事業に係る事務処理について</li> <li>・成年後見制度の利用促進について</li> <li>・高齢者を支えるチームアプローチについて</li> </ul>

## (5) 事業活動計算書

### ・福祉サービス利用支援事業経営指標 | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
収益性	サービス活動収益	4,271,400 円	4,032,200 円	239,200 円
	サービス活動費用	8,000,573 円	9,972,800 円	-1,972,227 円
	サービス活動増減差額	-3,729,173 円	-5,940,600 円	2,211,427 円
	増減差額率	-87.3 %	-147.3 %	60.0 %

## 2 法人後見に関する事業

### (1) 後見業務従事職員数、成年後見支援員数、実利用者数

- ・後見業務従事職員数…3人
- ・成年後見支援員数…0人（配置なし）
- ・実利用者数 | 3月末対比

	後見	保佐	補助	合計
令和6年度	3人	0人	0人	3人
令和5年度	7人	0人	0人	7人
前年度対比	-4人	0人	0人	-4人

### (2) 発見、相談の受付（重層的なアウトリーチ機能の確保） | 3月末対比

実施年度	相談援助件数
令和6年度	113件
令和5年度	110件
前年度対比	3件

### (3) 運営委員会の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
令和6年度第1回法人後見運営委員会	令和7年3月4日	委員4名 (内1名才)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人後見業務における協議</li> <li>・事業説明・実績報告</li> </ul>

		オンライン) 事務局5名	・事務連絡
--	--	-----------------	-------

(4) 関係機関が主催する連絡会への参加

会議名	年月日	参加者数	主な内容
開催なし			

(5) 各種研修会への参加

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
令和6年老人保健健康増進等事業 地域の権利擁護支援のあり方を考える研修会	令和6年7月19日	1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の権利擁護支援の形をつくるために私たちは何をすべきか</li> <li>・意思決定支援の思想に基づいた活動を地域に息づかせるには</li> <li>・“意思決定フォロワー”と描く未来</li> <li>・「市民後見人養成テキスト」の活用について</li> </ul>
未成年後見制度のこれから	令和6年12月6日	1人 (ZOOM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司法書士界のこれまでの歩み～高齢者、障害者そして未成年者の権利擁護へ～</li> <li>・未成年後見制度のこれから</li> <li>・未成年後見制度の運用</li> </ul>
令和6年度 成年後見制度利用促進 体制整備研修 【総合的な権利擁護支援策に関する研修】	令和6年12月16日	3人 (ZOOM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「持続可能な権利擁護支援モデル事業」実施自治体による取組報告</li> <li>・法人後見、日常生活自立支援事業の取組に民間事業者等の参画を促す取組</li> </ul>
大隅地区社協連協第1回地域福祉委員会	令和7年1月16日	2人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度について</li> </ul>
チームによる権利擁護支援を考える	令和7年3月7日	3人 (ZOOM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中核機関に期待される『権利擁護支援チームの形成支援・自立支援』機能と専門職との連携」</li> <li>・チームによる権利擁護支援を考える～権利擁護支援チームの役割と今後の方向性・課題～</li> </ul>
令和6年度「市町村長申立研修（基礎研修）」及び「意思決定支援研修」	令和7年3月13日	2人 (ZOOM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村長申立について</li> <li>・意思決定支援について</li> </ul>

(6) 権利擁護センター研修会の開催

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
未実施			

(7) 事業活動計算書

・法人後見事業経営指標 | 3月末対比

経営指標	各指標	令和6年度	令和5年度	差分
収益性	サービス活動収益	1,410,551 円	2,092,739 円	-682,188 円
	サービス活動費用	773,830 円	1,319,441 円	-545,611 円
	サービス活動増減差額	636,721 円	773,298 円	-136,577 円
	増減差額率	45.1 %	37.0 %	8.1 %

### 3 成年後見制度の利用促進に係る中核機関（受託事業）

#### (1) 活動件数 | 3月末対比

活動内容		令和6年度	令和5年度	前年度対比
広報機能	広報・啓発	23件	28件	-5件
相談機能	個別相談対応	100件	87件	13件
	(相談者実数)	(47名)	(45名)	(2名)
	権利擁護支援検討会	2件	5件	-3件
	権利擁護支援会議	7件	4件	3件
	ケース会議	32件	25件	7件
	専門職相談	0件	1件	-1件
利用促進機能	受任調整会議	0件	0件	-
	市民後見人養成	0件	0件	-
後見人活動支援	後見人活動支援	1件	1件	-
利用促進協議会	協議会の開催	1件	2件	-1件

#### ア 広報・啓発活動詳細

・事業紹介・出前講座・エンディングノートの配布

日程	地域	団体名	参加人数
令和6年5月11日	財部	中谷校区社会福祉協議会	15人
令和6年5月11日	末吉	櫛校区社会福祉協議会	40人
令和6年5月14日	財部	南俣校区社会福祉協議会	28人
令和6年5月15日	末吉	諏訪校区社会福祉協議会	22人
令和6年5月22日	大隅	中坂元サロン	13人
令和6年5月22日	財部	財部南校区社会福祉協議会	31人
令和6年5月24日	末吉	東部校区社会福祉協議会	13人
令和6年5月25日	財部	下財部校区社会福祉協議会	19人
令和6年5月27日	末吉	北部校区社会福祉協議会	20人
令和6年5月27日	末吉	中部校区社会福祉協議会	41人
令和6年6月5日	大隅	岩川校区社会福祉協議会	16人
令和6年6月6日	末吉	たけのこ体操教室	15人
令和6年6月6日	-	企業向け認知症サポーター養成講座 (ファミリーマート)	11人
令和6年6月8日	大隅	岩川校区社会福祉協議会	17人
令和6年6月11日	-	企業向け認知症サポーター養成講座 (そお鹿児島農協)	30人

日 程	地 域	団体名	参加人数
令和6年6月18日	—	企業向け認知症サポーター養成講座 (そお鹿児島農協)	30人
令和6年6月26日	—	企業向け認知症サポーター養成講座 (そお鹿児島農協)	30人
令和6年7月5日	財部	財部地区民生委員児童委員協議会 高 齢者部会	9人
令和6年7月19日	—	介護支援専門員研修会	55人
令和6年8月22日	大隅	笠木校区社会福祉協議会	13人
令和6年10月26日	—	のどか園 保護者会	12人
令和7年2月28日	—	生き方と逝き方のつどい	95人

イ 令和6年度 相談経路/相談方法/相談内容

相談者	相談方法				相談内容									
	電話	来所	訪問	その他	福祉・保健サービス手続き	日常的な金銭管理	書類等の預かり	生活困窮	医療に関する事項	福祉サービスに関する苦情	今後の生活設計	日常生活自立支援事業に関する問合せ	成年後見制度に関する問合せ	その他
本人	18	2	2	0	12	17	16	0	3	1	9	12	2	1
子	0	2	1	0	0	2	2	0	0	0	2	1	0	0
兄弟・姉妹	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	2
知人	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
介護支援専門員	0	0	3	0	0	3	3	0	0	0	1	3	0	0
福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行政 福祉事務所等	1	0	2	0	1	3	3	0	0	0	0	3	0	0
医療機関	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
社会福祉協議会	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0
地域包括支援 センター	1	0	4	2	2	2	2	0	2	0	3	1	2	4

相談者	相談方法				相談内容									
	電話	来所	訪問	その他	福祉・保健サービス手続き	日常的な金銭管理	書類等の預かり	生活困窮	医療に関する事項	福祉サービスに関する苦情	今後の生活設計	日常生活自立支援事業に関する問合せ	成年後見制度に関する問合せ	その他
そお地区障がい者等基幹相談支援センター	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
合計	23	5	17	2	16	30	28	0	5	1	19	24	8	7
	47													

ウ 相談者実数内訳 | 3月末対比

		令和6年度	令和5年度	前年度対比
認知症高齢者	財部	5名	8名	-3名
	末吉	15名	12名	3名
	大隅	5名	13名	-8名
	市外	1名	1名	0名
	不明	0名	1名	-1名
	合計	26名	35名	-9名
知的障害者	財部	1名	0名	1名
	末吉	4名	1名	3名
	大隅	1名	1名	0名
	市外	1名	0名	1名
	不明	1名	1名	0名
	合計	8名	3名	5名
精神障害者	財部	2名	2名	0名
	末吉	4名	4名	0名
	大隅	1名	0名	1名
	市外	0名	0名	0名
	不明	0名	0名	0名
	合計	7名	6名	1名

		令和6年度	令和5年度	前年度対比
不明・その他	財部	2名	0名	2名
	末吉	3名	1名	2名
	大隅	0名	0名	0名
	市外	0名	0名	0名
	不明	2名	0名	2名
	合計	7名	1名	6名
合計	財部	10名	10名	0名
	末吉	26名	18名	8名
	大隅	7名	14名	-7名
	市外(内不明)	2名	1名	1名
	不明	3名	2名	1名
	合計	48名	45名	3名

## (2) 後見人のつどいの開催

後見人（保佐人・補助人）等が日々直面する悩みや不安、課題について、後見人同士で意見交換したり、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）との相談を行うことで被後見人の権利を守るための後見人活動の充実を目指すことを目的に開催しました。

会議名	年月日	参加者数	主な内容
後見人のつどい	令和7年1月27日	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弁護士法人大隅広域ディフェンダー藤尾法律事務所藤尾直人弁護士より「成年後見制度との向き合い方」をテーマに制度の成り立ちから制度活用のタイミング、メリット・デメリットについて</li> <li>・ 意見交換</li> </ul>

## (3) 権利擁護支援会議の開催状況

権利擁護に関する支援方針等の検討を行うために、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）や関係機関等を招集し、開催します。支援者の抱える悩みに対して、今後どのような手順でご本人の権利擁護支援に取り組んでいけばいいのか、どの点をポイントにご本人の状態を確認していけばいいのか、といった意見・助言を行いながら、ご本人の権利擁護と支援者をサポートします。令和6年度は4回開催し、7件検討を行いました。

	開催日	件数	検討結果
第8回	令和6年8月27日	2	成年後見への移行
第9回	令和6年9月24日	1	成年後見への移行
第10回	令和6年11月19日	2	成年後見への移行
第11回	令和7年1月14日	2	成年後見への移行

#### (4) その他の活動

##### ・中核機関意見交換会について

大隅地域内の中核機関間の情報共有等の機会を持つなど権利擁護支援ネットワーク構築を図ることを目的に令和5年度より開催しています。

開催日	開催場所	内容
令和6年7月22日	鹿屋市	各中核機関における取組み状況
令和6年12月3日	志布志市	各中核機関における取組み状況・事例検討

#### 4 その他の事業

##### (1) 身寄りの無い方の支援に関するガイドラインの作成

昨年度に引き続き内容を協議し、素案について医療機関等からの意見を聴取するなど、より実用性の高いガイドライン作成にむけて取り組みました。このガイドラインについては、今後も各機関からの意見の聴取と検討会等を開きながら令和7年度完成に向けて取り組んで参ります。

	開催日	参加者	検討内容
第8回	令和6年9月24日	市担当職員2名 本会職員3名	身寄りのない方の支援に関するガイドラインの作成について、市内医療機関の意見等について 今後の取組みについて
第9回	令和7年1月23日	市担当職員3名 本会職員4名	・これまでの状況確認 ・今後の取組みについて

##### (2) 死後事務に関する取組みの検討…未実施

他市町村等の取組み調査・状況把握については随時他市町村・市町村社協間において意見交換や情報収集等行っており、今後は「身寄りの無い方の支援に関するガイドライン」の運用を含めて、死後事務に関する更なる状況把握に努め、検討してまいります。

## V 曾於市地域包括支援センター関係

地域包括支援センターは、地域包括ケアシステムの構築に向けた中核的な役割を担う機関として、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員といった専門職が、それぞれの専門性を活かしながら相互に連携し、地域住民の保健・福祉・医療の向上や介護予防の促進を総合的に進めることで、高齢者が安心していきいきと過ごせる地域づくりを目的に事業を実施しています。

令和6年度も、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメントといった4つの柱となる業務を中心に、地域包括支援センターとしての機能や役割を十分に果たせるように業務に取り組みました。

総合相談支援業務では、介護や医療、認知症に関する様々な相談を受け付け、迅速に初期段階の相談対応や支援を行うとともに、関係機関との連携による「つなぎ」機能を果たしました。また、地域包括支援センターの役割を広く地域住民に知っていただくため、普及啓発活動にも努めました。相談件数は増加傾向にあり、地域包括支援センターが高齢者の総合相談窓口として定着してきたと考えられます。

権利擁護業務においては、近年増加傾向にある高齢者虐待の通報に迅速に対応するとともに、複合的な課題を抱える支援困難ケースについて、市の福祉介護課、保健所、権利擁護センター、地域の民生委員等と連携を図り、高齢者の安全確保と生活環境の回復に努めました。また、高齢者虐待の予防や早期発見、高齢者が自ら権利を守れるよう、普及啓発活動にも取り組みました。

包括的・継続的ケアマネジメント業務では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の様々な資源を包括的に活用し、切れ目のない継続的な支援体制を構築できるように、地域ケア個別会議を開催し、個別ケースを通じて地域課題の抽出に取り組みました。また、地域の介護支援専門員の資質向上を目的とした研修会の開催やバックアップ、介護、医療、福祉、保健等の多職種連携によるネットワークづくりにも注力しました。

介護予防マネジメント業務においては、介護予防を目的とした体操教室等の立ち上げや評価事業に積極的に関わり、高齢者の新たな活動や活躍の機会を創出することで、介護予防の促進を図り、曾於市全体の介護認定率の低下を目指し取り組んで参りました。また、要支援者や事業対象者の認定を受けられた方の重度化予防と自立支援を目的としたケアマネジメントを行うとともに、業務の一部を適切に居宅介護支援事業所へ委託しました。

認知症施策推進事業では、認知症になっても安心して暮らし続けることのできる地域づくりを目指し、地域住民の認知症への理解促進に努めながら、当事者やその家族の声を反映させた事業の推進に取り組みました。加えて、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業などにおいても市とのパートナーシップを築き、相互に協力しながら事業推進に努めました。

地域福祉相談センター事業では、市の委託を受けて財部地域福祉相談センターと大隅地域福祉相談センターを設置し、高齢者実態把握事業を実施しました。今年度は、市からの依頼に基づき、健康状態が不明な方の実態把握調査も行いました。地域における最も身近な総合相談窓口としての、地域住民や民生委員などの関係機関とのネットワークを活用し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、事業に取り組みました。

## 曾於市地域包括支援センター関係事業実績

### 1 介護予防、介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

#### (1) 介護予防推進のための普及・啓発活動

ア 健康講話・体操指導の実施…未実施

イ 一般介護予防事業における体操教室の立ち上げ、評価の実施

地区	住民説明会	開所	評価
末吉地区	3回	4か所	36か所
大隅地区	1回	1か所	17か所
財部地区	0回	2か所	13か所
合計	4回	7か所	66か所

ウ 情報紙の発行等

「いきいきだより」の発行（年2回：6月・10月）

エ 高齢者の活動及び参加の場の創作

社会福祉大会でのバザー出店、作品・写真展示、趣味体験コーナーの実施

#### (2) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

実施年度	予防給付 (包括)	予防給付 (委託)	介護予防ケア マネジメント (包括)	介護予防ケア マネジメント (委託)	計
令和6年度	3,025件	361件	1,773件	124件	5,283件
令和5年度	3,139件	349件	2,116件	117件	5,721件
前年度対比	-114件	12件	-343件	7件	-438件

(3) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務の指定居宅介護支援事業所への委託  
委託事業所数：20事業所（R7年3月末現在）

## 2 総合相談支援業務

#### (1) 相談件数 | 3月末対比

実施年度	令和6年度	令和5年度	前年度対比
介護保険	351件	186件	165件
障がい	10件	3件	7件
権利擁護	29件	36件	-7件
緊急通報システム	1件	0件	1件
地域の課題	4件	4件	0件
見守り	11件	7件	4件
介護予防	28件	10件	18件
訪問給食	2件	1件	1件
認知症	17件	33件	-16件
医療	23件	9件	14件
複数に関すること	8件		8件

実施年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
生活支援	4 件		4 件
経済的なこと	1 件	2 件	-1 件
その他	23 件	3 件	20 件
合計	512 件	294 件	218 件

(2) 地区別相談件数 | 3 月末対比

実施年度	財部	末吉	大隅	その他
令和 6 年度	139 件	276 件	96 件	1 件
令和 5 年度	113 件	125 件	55 件	1 件
前年度対比	26 件	151 件	41 件	—

(3) 地域におけるネットワークの構築

ア 個別ケース対応における他機関・多職種との連携

イ 介護サービス事業所連絡会等の実施

ウ 疾病・障がい等当事者のネットワークづくり

脳血管疾患患者の会「ひだまりカフェ」

大隅シオン舎での「夏フェア」、大崎町ひふみよベースファームへの視察研修を実施

偶数月の第 3 水曜日

開催月	当事者	企画委員・Vo	開催月	当事者	企画委員・Vo
4 月	9 名	10 名	10 月	8 名	6 名
6 月	10 名	7 名・5 名	12 月	6 名	12 名
8 月	9 名	8 名・62 名	2 月	7 名	7 名

エ 小地域ネットワーク活動への積極的介入

ささえあいマップづくりへの参加：大隅地区 1 回

### 3 権利擁護業務

(1) 相談経路

警察	介護支援専門員	地域福祉相談センター	本人	家族	民生委員	介護事業所	市役所	権利擁護センター	友人	合計
10 件	2 件	2 件	5 件	5 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	29 件

(2) 主な相談内容について

高齢者虐待疑い	15 件
身寄りのない方に関すること	4 件
障がい者の虐待疑い	2 件
DV（経済的虐待）	1 件

セルフネグレクト	1件
家族間介護トラブル	2件
高齢者の犯罪	2件

(3) 高齢者虐待通報

新規通報件数	虐待内容（複数選択あり）				
	身体	心理	性的	経済	ネグレクト
15件	9件	5件	0件	2件	1件

(4) 消費者被害の防止…介護支援専門員研修での研修実施

(5) 権利擁護に関する普及・啓発

ア 高齢者虐待に関する市民及び介護サービス従事者等への研修会の開催

年月日	事業名	参加者	内容
令和6年5月17日 令和7年2月6日	デイサービスセンターゆずり葉	7名 7名	高齢者虐待について
令和6年8月27日	特別養護老人ホーム南之郷	13名	高齢者虐待について

イ 終活講座の開催…1回（いきいきあじさいサロン10名）

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 地域における介護支援専門員の資質向上、ネットワークの構築・活用

ア 地域ケア個別会議の開催(月1回)

開催回数	10回19ケース(Zoomで開催)
抽出された地域課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集いの場、男性の参加、能力を活かす場所がない</li> <li>・移動手段に関する課題</li> <li>・認知症への理解、見守りネットワーク</li> <li>・過疎問題、地域の支援者担い手不足</li> <li>・介護者の支援（介護離職、介護負担）</li> <li>・身寄り問題（身寄りがない、いても疎遠）</li> <li>・地域からの孤立、関係性の希薄化</li> <li>・災害時の対応、備え（要援護者、地域連携）</li> <li>・高齢者の詐欺・消費被害</li> <li>・8050問題（親への経済的依存）</li> <li>・高齢者のオーラルフレイル</li> <li>・IT、スマホを活用した高齢者支援</li> <li>・難病のある方の交流の場（パーキンソン関連疾患等）</li> <li>・高齢者のペット問題</li> </ul>

イ 地域ケア個別会議専職連絡会の開催：3月25日開催

ウ 介護支援専門員及び介護サービス従事者等を対象とした研修会の実施(月1回程度)

月	内容	参加者
5月	・生活困窮者自立支援事業について ・認知症地域支援推進員の役割と活動について ・地域ケア個別会議について	56名
6月	・高齢者の交通事故と免許返納について ・免許返納後に利用できるサービスについて ・曾於市老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画について	49名
7月	・熱中症対策について ・権利擁護支援と終活について	40名
8月	メンタルヘルス研修	30名
9月	高齢者虐待、身体拘束、不適切なケアについて	73名
10月	感染症対策について	52名
11月	ターミナルケア～支援者にできること～	48名
12月	認知症スキルアップ研修～自分も相手も幸せになる仕事をしよう～	79名
1月	口腔機能低下症とその実際について	34名
2月	・高齢者の健康管理～冬季バージョン～ ・安否不明者発生時の対応 ・悪徳詐欺被害状況と対策について	36名
3月	福祉用具選定のポイントと家屋調査における視点	37名

エ 介護支援専門員研修会企画会議(年1回)の開催

年月日	参加者	内容
令和6年4月19日	企画委員 <b>12名</b>	今年度の研修内容を検討し研修計画を作成

オ 事例検討会の開催…未実施

カ 市介護福祉課との共同による介護支援専門員への情報発信…未実施

キ 鹿児島県介護支援専門員指導者への派遣…2名派遣

- ・鹿児島県介護支援専門員指導者研修
- ・介護支援専門員更新研修専門Ⅱへの講師派遣

(2) 支援困難事例等への指導・助言

ア 個別相談・支援

イ ケース会議の開催

	末吉地域	大隅地域	財部地域
開催回数	<b>2回</b>	<b>0回</b>	<b>1回</b>
ケース内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービス事業所に対するカスタマーハラスメント等について</li> <li>・介護負担による過剰ストレスについて</li> <li>・高齢者虐待ケースについて</li> </ul>		

## 5 高齢者福祉サービスに関する実態調査業務

必要に応じて高齢者の日常生活や介護状況等に関するアセスメントや実態調査に協力。

## 6 介護予防・日常生活支援総合事業に関する協力

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業対象者に対する基本チェックリストの実施…高齢者実態把握事業で実施

(2) 自立支援会議：月1回

	財部地域	大隅地域	末吉地域
対象ケース件数	4件	7件	5件

(3) 総合事業サービス事業所連絡会への出席

- ・通所事業所連絡会及び意見交換会…未実施
- ・認定サポーター意見交換会…未実施

(4) 介護給付費等適正化委員会への出席：年5回（6、7、9、10、12月）

## 7 高齢者の保健及び介護予防一体的事業への協力

(1) 実務者レベル検討会※2月1回

開催日	5、7、9、11、1、3月
-----	---------------

(2) 作業部会※2月1回

開催日	4、6、8、10、12、2月
-----	----------------

## 8 在宅医療・介護連携推進事業に関する協力

(1) 曾於地区在宅医療介護連携推進連絡協議会※年2回実施予定

開催日	7月4日、3月14日
-----	------------

(2) 曾於地区在宅医療介護連携推進作業部会※年4回実施予定

開催日	7月4日、3月14日
-----	------------

(3) 大隅圏域入退院支援ルール実践交流会、作業部会、合同会議等

開催日	4月26日、9月11日、1月23日
-----	-------------------

## 9 生活支援体制整備事業に関する協力

(1) 第1層協議体及び地域包括ケア会議への参加…開催なし

(2) 第2層協議体連絡会への参加…開催なし

## 10 認知症施策推進事業に関する協力

### (1) 認知症初期集中支援及びチーム員会議

支援件数	チーム員会議
なし	なし

### (2) 認知症地域支援推進員の配置

#### ア 認知症サポーター養成講座の実施

年月日	実施場所	参加者	年月日	実施場所	参加者
令和6年4月	坂元長寿クラブ	21名	令和6年8月	曾於警察署	24名
令和6年6月	JA そお鹿児島（大隅）	25名	令和6年9月20日	深川小学校	10名
令和6年9月	市民向け講座（市役所）	18名	令和6年9月29日	市役所本庁	18名
令和6年6月	東部地区公民館	16名			

イ 若年性認知症患者及び家族への支援体制の構築…未実施

ウ 行方不明者捜索訓練等の実施…未実施

エ 認知症サポートネットワークの構築…未実施

オ 認知症の人の生活におけるバリアフリー化、社会参加の推進

本人ミーティング：なんてんの会の開催（月1回 第2金曜日）

カ 認知症に関する普及・啓発活動

行政出前講座の開催

年月日	実施場所	参加者	年月日	実施場所	参加者
令和6年7月	高齢者学級（笠木地区公民館）	21名	令和6年12月	高齢者学級（大隅北地区公民館）	17名
令和6年7月	高齢者学級（大隅中央公民館）	21名	令和6年12月	高齢者学級（光神：口弁木公民館）	20名
令和6年7月	高齢者学級（中部生きいきセンター）	21名	令和7年1月	高齢者学級（菅牟田：農村環境改善センター）	7名
令和6年11月	高齢者学級（笠木地区公民館）	10名	令和7年2月	高齢者学級（深川地区公民館）	20名
令和6年11月	高齢者学級（高岡地区公民館）	15名	令和7年2月	高齢者学級（月野地区公民館）	16名

## 11 高齢者実態把握事業

### (1) 末吉地区高齢者実態把握事業

ア 職員配置数(常勤換算数) 2名

イ 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 1428件

- ウ 基本チェックリスト実施 **27 件**
- エ サービス未利用者実態把握 **15 件**
- オ 健康状態不明者実態把握 **40 件**
- カ 相談内容 | 3 月末対比

実施年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
介護予防	1,586 件	1,095 件	491 件
介護保険	1,597 件	1,209 件	388 件
医療	1,501 件	332 件	1,169 件
福祉サービス	1,463 件	308 件	1,155 件
介護方法・介護機器等	35 件	67 件	-32 件
消費者被害	0 件	0 件	— 件
高齢者虐待	0 件	2 件	-2 件
申請・手続き代行	40 件	84 件	-44 件
訪問給食	1 件	37 件	-36 件
緊急通報	0 件	5 件	-5 件
権利擁護	2 件	16 件	-14 件
連絡調整	218 件	839 件	-621 件
その他	210 件	333 件	-123 件
合計	6,653 件	4327 件	2,326 件

(2) 財部地域高齢者実態把握事業(財部地域福祉相談センター)

- ア 職員配置数(常勤換算数) **0.84 名**
- イ 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 **552 件**
- ウ 基本チェックリスト実施 **96 件**
- エ サービス未利用者実態把握 **38 件**
- オ 健康状態不明者実態把握 **26 件**
- カ 相談内容 | 3 月末対比

実施年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
介護予防	481 件	610 件	-129 件
介護保険	165 件	123 件	42 件
医療	841 件	837 件	4 件
福祉サービス	301 件	253 件	48 件
介護方法・介護機器等	79 件	53 件	26 件
消費者被害	1 件	0 件	1 件
高齢者虐待	0 件	0 件	—
申請・手続き代行	40 件	28 件	12 件
訪問給食	29 件	8 件	21 件
緊急通報	15 件	7 件	8 件
権利擁護	17 件	16 件	1 件
連絡調整	237 件	175 件	62 件

実施年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
その他	499 件	334 件	165 件
合計	2,705 件	2,444 件	261 件

(3) 大隅地域高齢者実態把握事業(大隅地域福祉相談センター)

ア 職員配置数(常勤換算数) 0.84 名

イ 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 308 件

ウ 基本チェックリスト実施 86 件

エ サービス未利用者実態把握 53 件

オ 健康状態不明者実態把握 11 件

カ 相談内容 | 3 月末対比

実施年度	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
介護予防	313 件	458 件	-145 件
介護保険	241 件	137 件	104 件
医療	410 件	478 件	-68 件
福祉サービス	36 件	126 件	-90 件
介護方法・介護機器等	33 件	17 件	16 件
消費者被害	1 件	0 件	1 件
高齢者虐待	2 件	5 件	-3 件
申請・手続き代行	67 件	47 件	20 件
訪問給食	34 件	33 件	1 件
緊急通報	4 件	19 件	-15 件
権利擁護	9 件	4 件	5 件
連絡調整	429 件	240 件	189 件
その他	630 件	477 件	153 件
合計	2,209 件	2,041 件	168 件

## VI 曾於市生活相談支援センター関係

令和4年4月に曾於市から事業を受託し3年が経過しました。

新規の相談は102件。相談内容は収入・生活費のこと、仕事探し・就職について、家族関係についてなど、生活の基盤となる事項の相談が数多くありました。

また、子どもの進級、進学にかかる準備が経済的に整えられないなどの相談もありました。

月1回は支援調整会議も開催され、曾於市役所生活福祉係、そお地区障がい者等基幹相談支援センター、地域・くらし支え合い事業相談員も出会い、新規相談や支援プランを作成した方の支援方針、評価に関する情報共有を図っています。支援の方向性が適正なものか関係者で確認を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となり特例貸付を受けた方の償還が令和5年1月から開始され、償還免除を行った借り受け人や未反応の借り受け人、償還免除にならないものの償還が困難な借り受け人などに対してアウトリーチによる生活再建に向けた支援を行う地域・くらし支え合い事業相談員と情報共有、連携し課題解決と生活再建に向けた支援に取り組みました。

住む場所をなくしてしまった方やホームレス、ネットカフェ宿泊を続けているなど不安定な住居形態にある方に対して一時生活支援事業を実施しました。

『社会との関わりに不安がある、他の人とのコミュニケーションが取れない』など、直ちに就労が困難な方に対しては2週間の就労体験を行う就労準備支援事業を実施しました。

家計改善支援事業は受託して6年目となりましたが、生活相談支援センター内で本事業を実施することで、生活に困窮する方への包括的な支援を行う中で本事業が必要な方に推進されやすくなりました。また、本会が実施する福祉サービス利用支援事業や小口福祉資金の貸付事業につなげることで総合的な支援を行っています。曾於市地域包括支援センターをはじめ、他の関係機関との連携から相談や支援計画につながっているケースも増えています。

『フードバンクそお』との連携により困窮している方への食糧支援を行いました。適切な支援となるよう、子どものいる生活困窮世帯などの把握は、曾於市役所こども未来課やスクールソーシャルワーカーなどの関係機関との連携を図り行いました。

入学、新生活を迎える生徒のいる住民税非課税世帯や児童扶養手当を受給世帯に対し、公益財団法人あすのばが行っている『あすのば入学・新生活応援給付金』を案内し、申込手続きに係る支援を行いました。

物価高騰や感染症の影響が長期化する中、生活福祉資金コロナ特例貸付の償還が令和5年度から開始されましたが、借り受け人のなかには償還免除等の手続きが行えていない方や支援が必要な状態であっても自立相談支援機関等の相談窓口につながっていない方が多く、こうした人々に支援を届けていくためのアウトリーチや支援につながるきっかけづくりのため、『令和6年度赤い羽根生活困窮者緊急支援活動助成事業』に応募し、電化製品や寝具類、文具類、日用品などを購入しました。スクールソーシャルワーカーと連携し、進級される生徒にノート、シャープペンシル、消しゴムなどの文具類を渡すことができました。

## 1 自立相談支援事業

### (1) 運営体制

ア 相談窓口 おお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前8時30分から午後5時15分

ウ 人員配置 相談支援員として常勤職員2名と非常勤職員2名を配置

### (2) 事業内容・実施状況

生活に困りごとや不安を抱えている方からの相談を受けて、支援員がどのような支援が必要か一緒に考え、具体的な支援計画を作成し寄り添いながら自立に向けた支援を行いました。

相談は一つの課題だけとは限らず、複雑な課題を抱えているケースもあります。相談者家族などにも複合的な課題があり、解決に時間を要することが多くありました。

### (3) 支援調整会議 12回開催（おお生きいき健康センター）

月1回開催し、曾於市役所生活福祉係、そお地区障がい者等基幹相談支援センター、地域くらし・支え合い事業相談員も出会い、新規相談や支援プランを作成した方の支援方針、評価に関する情報共有を行い、支援の方向性が適正なものか関係者で確認を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となり特例貸付を受けた方の償還が令和5年1月から開始され、償還免除を行った借り受け人や未反応の借り受け人、償還免除にならないものの償還が困難な借り受け人などに対してアウトリーチによる生活再建に向けた支援を行う地域くらし・支え合い事業相談員と情報共有、連携し、課題解決と生活再建に向けた支援に取り組みました。

開催日	4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、8月22日、9月19日、 10月17日、11月21日、12月19日、1月30日、2月27日、3月27日
-----	--

### (4) ケース会議 18回

保護者に課題のある子育て世帯、障害を抱える方を含む世帯、8050世帯など自立が困難な状況、日常生活自立支援事業が必要な状況の方など、課題解決に向けて支援を必要とする事例について関係機関と情報共有し支援方針や役割分担をしました。

開催日	4月16日、4月22日、4月24日、6月20日、7月22日、8月27日、9月2日、 9月15日、9月19日、9月27日、10月8日、11月25日、11月26日、 11月27日、12月2日、1月14日、2月21日、3月12日
-----	---

### (5) 従事者研修

- ・生活困窮者自立支援全国研究交流大会（全体会）（11月9日）
- ・生活困窮者自立支援全国研究交流大会（分科会）（11月10日）
- ・鹿児島県居住支援協議会セミナー（1月17日）
- ・緊急一時支援全国ネットワーク設立シンポジウム（2月6日）

(6) 事業説明の実施状況

- ・大隅地区恒吉校区社会福祉協議会ネットワーク会議（3月2日）

(7) 自立促進に関する相談・支援、支援計画作成等件数

- ・新規相談者数 | 3月末対比

	令和6年度	令和5年度	前年度対比
新規相談者数	102名	93名	9名
延べ支援回数	3,397回	2,443回	954回

相談内容は重複しますが収入・生活費について49件、仕事探し・就職について26件、食べるものがない24件、病気や健康、障害について23件、家族との関係について13件、税金や公共料金等の支払いについて10件、その他について24件となっています。その他については住宅の退去の手続きや片づけ、入院費の支払いや引っ越し費用がない、子どもの進学費用などがありました。

相談の主訴としては収入・生活費について29件、仕事探し・就職について22件と生活基盤となるお金や仕事の相談が多くありました。

- ・就労支援対象者数 | 3月末対比

	令和6年度	令和5年度	前年度対比
支援計画の作成	44件	27件	17件
就労支援対象者数	20名	7名	13名
(内一般就労支援対象者数)	17名	8名	9名
一般就労開始者数	7名	0名	7名

## 2 一時生活支援事業

(1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前8時30分から午後5時15分

ウ 人員配置 相談支援員4名が状況に応じて対応

(2) 事業内容・実施状況

本事業は、宿泊場所や食事の提供、衣類等の日用品の支給又は貸与及び定期的な入浴等の日常生活上必要なサービスを提供し、定期的な利用者の健康診断等を行うものです。曾於市及び都城市の協力いただける宿泊施設と提携し、突発的な需要に即時対応できるよう、事業の実施体制を整備しています。

(3) 支援調整会議 12回（そお生きいき健康センター）

(4) 事業説明の実施状況

※1の「自立相談支援事業」と同内容

(5) 利用件数 | 3月末対比

	令和6年度	令和5年度	前年度対比
利用件数	2名	0名	2名

生活に困窮され、泊る所もない状況でした。本事業を活用することで安心して体を休めることができ、その後、安定した生活を送れるよう一緒に考えました。

### 3 就労準備支援事業

#### (1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

ウ 人員配置 職員 1 名を就労支援員として配置し、就労準備支援事業の担当としました。  
不在時は、生活相談支援センターの職員が対応できるようにしました。

#### (2) 事業内容・実施状況

生活リズムの崩れ、社会との関わりに対する不安などの理由から、就労に向けた準備が整っていない方に対して、本人の意向を伺いながら一般就労に向けた生活習慣の確立、社会参加能力の形成など、基礎的能力形成の支援を行いました。

(3) 支援調整会議 12 回（そお生きいき健康センター）

#### (4) 事業説明の実施状況

※ 1 の「自立相談支援事業」と同内容

#### (5) 利用件数等 | 3 月末対比

	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比
利用人数	2 名	3 名	-1 名
延べ利用日数	25 日	38 日	-13 日
協力事業所での就労体験件数	3 件	4 件	-1 件

※協力事業所は「就労継続支援 B 型事業所山と海、就労継続支援 B 型事業所 わんぴーす」

### 4 家計改善支援事業

#### (1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

ウ 人員配置 職員 1 名を家計相談支援員として配置しました。不在時は、生活相談支援センターの職員が対応するようにしました。

#### (2) 事業内容・実施状況

相談者に自身の生活課題が見えるよう工夫し、自ら設定した目標に向けて家計を再生し、自身で継続的に管理できるような支援を行いました。

- ・家計管理に関する支援(家計表等の作成支援、出納管理等の支援)
- ・滞納(家賃、税金、公共料金等)の解消や各種給付制度の利用に向けた支援
- ・債務整理に関する支援(多重債務者相談窓口との連携等)
- ・貸付のあっせん等

(3) 支援調整会議 12回（そお生きいき健康センター）

(4) 事業説明の実施状況

※1の「自立相談支援事業」と同内容

(5) 利用等件数 | 3月末対比

	令和6年度	令和5年度	前年度対比
問合せ件数	166件	71件	95件
相談支援件数	138件	85件	53件
新規プラン	12件	7件	5件
再プラン	6件	1件	5件
終結	7件	3件	4件
利用者数	15件	11件	4件

5 フードバンクそおと連携した食糧支援 | 3月末対比

・フードバンクそおと連携し、必要とする世帯に食糧支援を行い、生活状況の把握、改善への提案を行いました。

実施年度	令和6年度	令和5年度	前年度対比
食糧支援実人数	60件	69件	-9件
延べ回数	193件	200件	-7件
関係機関への支援	14件	54件	-40件

\*関係機関（市役所福祉介護課生活福祉係、スクールソーシャルワーカー、地域福祉相談センター）

6 あすのば入学・新生活応援給付金の申請に係る支援 | 3月末対比

	令和6年度	令和5年度	前年度対比
対象者数	140名	137名	3名
相談者数	8名	7名	1名
うち支給決定数	2名	3名	-1名

小学校入学生 195名募集、中学校入学生 415名募集、中学校卒業生 545名募集、高校卒業生等 525名の合計 1,680名の募集に対して全国から 15,000名を超える応募があり、相談があった8名のうち2名の方に支給決定がありました

7 生活困窮者緊急支援活動助成費の活用

物価高騰や感染症の影響が長期化する中、生活福祉資金コロナ特例貸付の償還が令和5年度から開始されましたが、借受人のなかには償還免除等の手続きが行えていない方や、支援が必要な状態であっても自立相談支援機関等の相談窓口につながっていない人も多く、こうした人々に支援を届けていくためのアウトリーチや支援につながるきっかけづくりのため、「令和6年度赤い羽根生活困窮者緊急支援活動助成事業」に応募し、電化製品や寝具類、文房具、日用品などを購入しました。

スクールソーシャルワーカーと連携し、進級される生徒にノート、シャープペンシル、消しゴムなどの文具類を渡すことができました。

【参考】組織体制について

1 役員等

理事	監事	評議員
10名	2名	15名

2 職員 97名 | 正規職員：36名、臨時職員等：61名 | 3月末対比

実施年度	令和6年度	令和5年度	前年度対比
事務局長	1名	1名	0名
総務課長	1名	1名	0名
地域福祉課長	1名	1名	0名
地域包括支援センター長	1名	1名	0名
主任	11名	11名	0名
一般職	21名	22名	-1名
臨時職員・登録訪問介護員 ・非常勤介護支援専門員	61名	64名	-3名
合計	97名	101名	-4名